臺灣日日新報
本日八頁
編輯兼發行人　佐々木[illegible]
發行所　臺北市榮町四丁目廿番地　臺灣日日新報社
本紙定價　一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）
廣告料　普通廣告一行十五字　壹圓　特別一行　同壹圓五拾錢　記事割込一行　同貳圓
振替口座臺灣二〇　私書函臺北三番
電話　編輯　代表　五八〇一　[illegible]

四海に伸び行く
ゼネラルカーボン紙

南昌對岸に殺到

皇軍の勇氣凛々

【〇〇二十六日發同盟】二十六日午前九時我第一線部隊は南昌對岸贛江西岸に逹し、將兵は勇氣凛々贛北の山野を壓してゐる

【〇〇二十六日發同盟】二十六日朝南昌對岸に逹した我軍は戰車を先頭に步騎兵各部隊は贛江の中正橋畔に殺到してゐる、敵は中正橋の中央二橋節を破壞し既に南方に敗走中である

【〇〇基地二十六日發同盟】二十六日朝我快速部隊の南昌對岸の贛江西岸に進出するや我大部隊もこれに續き直押しに東進し、今や贛江左岸一帶は全く我有に歸した、一方有力部隊は贛江北方の殘敵を掃蕩中である

戰車隊に空中燃料補給

【〇〇二十六日發同盟】我が石井、楠瀨戰車隊は二十一日午前八時三十分修水を渡河し敵陣に躍り込んで猛牛の如く敵の後方陣地を攪亂し午後三時頃全部の渡河完了を見るや、爾後晝夜兼行で突進、戰史に稀有とされてゐる空中燃料補給を受けつつ二十六日午前九時有力なる砲兵及び工兵部隊と密接な協力の下に南昌附近贛江岸を突進中である

敵軍は南昌死守を斷念

【〇〇二十六日發同盟】我が陸軍機の報告によれば我軍は二十五日午後七時既に塗姑を突破しその南岸を進擊中である、南昌附近の敵は二十五日午後五時頃浙贛線に沿ひ陸續として南方に退却を開始し南昌西方八粁の池上關の橋梁は火災を起し、南昌南方の向塘車站では列車が我が爆擊を受け附近一帶火災を起し炎上中である

【〇〇二十六日發同盟】我陸軍航空隊の偵察に依れば、南昌防備の敵は我荒鷲の猛射を冒し南昌城外贛江に架せられた中正橋の爆破を企て二十六日午前十一時十分頃同橋一部を爆破した、然し浮足立つた敵は早くも南昌死守を斷念したものの如く城內は右往左往する敵兵で大混亂を呈してゐる

海の荒鷲が銃爆擊を加ふ

【上海二十六日發同盟】艦隊報道部二十六日發表

一、昨二十五日中支方面で海軍航空隊の精銳部隊は前日に引續き陸軍部隊の作戰に呼應し修水南岸及び南潯線附近全域に亙る敵陣地又は密集部隊に對し猛烈なる銃爆擊を敢行、これに大損害を與へたり、敵密集部隊の防禦銃火熾烈なりしも我方被害なく全機無事歸還せり

二、別に吳城を完全に占領せる海軍陸戰隊は引續き同市の治安維持に任じ、全員の士氣は益々旺盛なり、吳城攻略戰に於ける敵遺棄死體は八十にして地雷十箇小銃數十挺その他多數の彈藥を鹵獲せり

空前の大追擊戰

數日に二百粁を征服

【〇〇二十六日發同盟】敵が數ヶ月を費し難攻不落を誇る江西省北部の敵第一防備線として半永久的な陣地を構築した修水の線も遂に我軍の怒濤の如き敵前渡河敢行に次で疾風の勢ひで大迂回包圍追擊敢行に[illegible]え我軍は二十六日午前遂に南昌對岸に到逹した、この大作戰、就中修水渡河戰は曾つて千九百十七年九月歐洲大戰に於けるドイツ軍のリガ突破作戰に比すべきもので、規模に於ては稍々これに劣るも實質に於ては遙かにこれを凌駕するものであり、修水の敵陣突破後斯くも急速なる追擊戰を敢行し行程二百粁を數日足らずで征服したことは未だ戰史に見ざる今次大作戰の戰果と云ふべく、この追擊戰に於ける步兵部隊は戰鬪しつつ一日平均七、八里の行軍をなしてゐるのは特筆大書すべきものがある

一方武寧目差して

我軍は進擊に拍車

山頂山腹に屍山血河

【陳庄二十五日發同盟】陳庄附近における未曾有の激戰は二十五日夕刻白鷺、江島兩部隊の松山、海帚山、万壽山の三山占領に依り漸く終りを告げ、今や我軍は武寧目差して進擊に一段の拍車を掛けてゐる、敗れた敵は支那軍一の精銳と謳はれる中央軍一箇師と十五師、百四十二師の全部隊四箇師で、彼我双方の血鬪は二十日以來實に五日に亙り、遂に凱歌を擧げたのである、皇軍の占領したこれ等山々は何れも天然の地形を利し山頂に塹壕を掘り山腹には鐵條網を張り廻らし我が荒鷲の猛爆擊と廣村、富田兩部隊の巨砲炸裂に依り四散した敵の肉片が到る所に散亂し文字通り屍山血河の姿を呈し、敵ながら天晴れ死力を盡した戰鬪の跡を示してゐる、この戰鬪で尋常な戰果は戰史上特筆さるべき大きなもので、目下判明せる中央軍の一箇師の損害だけでも戰死師長三、營長以下將校二十七名で九千名の師團が僅か七百に減じ、殆んど殲滅に近い驚異的のものである

陸鷲の大編隊が猛爆擊

【〇〇基地二十六日發同盟】武寧方面では數万の敵有力部隊が尙〇〇部隊の猛攻に死物狂ひの反擊を續けてゐる、これに對しても秋山、下田兩各部隊の陸鷲の大編隊が二十六日朝來爆擊協力しつつありこの方面の戰況も著しく進展を示してゐる

興亞の重大使命を

達成の巨步を踏出す

議會後の政府の方針

【東京二十六日發同盟】七十四興亞議會は朝野協力の實を擧げて異常な好成績をもつて二十五日終了したので、政府は今後九十四億円に及ぶ大豫算の實行、八十九件に逹する法律の施行と共に議會を通じて闡明せる事變處理の具體策をはじめ內治外交の全面的施策を具現化し、眞に興亞の重大使命達成の巨步を踏出すことになつた、卽ち政府は軍事豫算案をはじめ米穀統制案、增稅法案其他各法案は何れも事變處理を中心眼目とし總意時局收拾の線に沿うて万全の態勢整備を圖つたのであるが、議會後半期より展開せる海南島攻略に引續く支那事變の新局面、漁業交涉を廻る日ソ關係及びドイツのチエッコ合併に依つて緊迫化せる歐洲の情勢等に直面するに至り、物價對策を中心とする內政問題と相俟つて外交、內治政策の全面的檢討を遂げ逐次これを具體化すべき立場に立ち至つた訳である、而して政府は議會終了後直ちに成立諸法律の實施手續をとると共に適任者を得次第速かに兼任遞信閣相の補充を實現して議會において公約せる諸政策を具體化する方針であるが就中

一、生產力擴充計畫

一、物資動員計畫

一、右兩計畫の實行に伴ふ低物價政策の遂行

一、身分保障令を除く文官制度の改革

一、企畫院の整備擴充

一、總親和總努力を基調とする國民精神總動員運動の徹底

一、總動員法必要條項の發動

等は可及的速かに着手の方針で、これがため內閣陣容の整備を待つて四月下旬地方長官會議を召集して政府の諸政策を明示して擧國一致興亞の事態の建設に國民の協力を求める一方、多岐多難なる外交の根本策を決定し聖戰最終の目的達成に邁進する決意をもつて臨んでゐる

興亞議會總勘定

委員會、祕密會數斷然多し

【東京二十五日發本社特電】春雨にそぼ濡れて第七十四議會は二十五日、最終日を迎へた、平沼首相の總親和、總努力の掛声に政府と政黨の應酬や法律案を巡つてのイザコザもなく、協力と云ふには力は極めて弱いが兎に角、興亞建設に相應しい平穩な中に納めの日を迎へたのである

昨年十二月二十六日開會されて今日まで衆議院本會議の回數は三十二回、昨年會期を延長した三十五回に較べて三回少い、貴族院本會議の回數は三十回で昨年と同じ、白亞の殿堂が斯うして呑み込んだ政府提出の法律案は八十九件で昨年より二件多い、衆議院の特別委員會の數は三十回で昨年より一回多い、しかし委員會回數は四百四十七回で昨年の三百九十回に較べ五十七回多い、この中もつとも回數の多かつた委員會は赤字公債の二十七回、豫算總會の二十六回、二十五回以下二十回以上の委員會は朝鮮事業法、人事調停、鐵關稅等の他五委員會であつた、昨年は電力管理法の二十五回を筆頭に租稅增徵案豫算總會等二十回以上の委員會は僅か三つであつた、祕密會は二十回、昨年は四回で今年は斷然多く、會議時間も十時間餘に及んでゐる

興亞議會の總括した會議時間數は二十四日迄で九百五十五時間十九分で昨年の九百十四時間五十一分をもう四十時間二十八分超過してゐる、委員會の平均回數は十三回強、昨年は十一回強でこれも增加してゐる、去る二月十八日各委員會が一齊に開かれ此の日一日の總時間は四十八時間十三分と記錄されたがこれは議會開始以來の記錄である

傍聽者は貴族院では二万五千六百十名、內一般男子が一万二千名、女子が九百名、官吏が五百六十一名、衆議院は約四万九千名、內女子は約六千名であつた、兩院共女子の傍聽者の比率は昨年と大差なく又一般傍聽者も同樣で、委員會數、時間數、祕密會數も斷然多く會期を延長させずに重要法案を呑み込んだ興亞議會も傍聽者は少かつた

軍需品價格對策委員

陸軍省內に設置

委員會の構成を決定

【東京二十六日發同盟】物價の昂騰を抑制するには先づ軍需品の調辨價格を適正に低下するにあるとの意見は今議會を通じて貴衆兩院において強く主張せられ、板垣陸相は過般議會においてこれが對策を講ずる旨を言明したが、陸海軍においてはその後これが對策を攻究してゐたが去る廿二日の定例事務次官會議において山脇陸軍次官は陸海軍の共同提案として昭和十四年度豫算の使用に當り軍需品並に官廳用品調辨價格の値下に關し提議し各省の賛同を得た、依つて陸軍省では愈よ省內に軍需品價格對策委員會を設置して十四年度豫算の行使に當り軍需品の價格引下げに乘出し一段物價對策に協力することになつた、卽ち

一、陸軍に於ては昭和十四年度軍需資材の調辨價格決定に當つては前年度の調辨價格を超過せしめざるやう制限をすると共にこの制限內において各般の事情を考慮しこれが適正なる値下に努力するやう管下諸部隊に示達を發した

一、更に軍需品價格昂騰の原因を究明し適切な施策を研究審議するため近く陸軍省に軍需品價格對策委員會を設置することになつた

同右の軍需品價格對策委員會の構成は次の如く決定した

一、委員長一名、委員幹事若干名を以て組織し、右の外所要に應じ臨時委員幹事を置く

一、委員長には陸軍次官を以て宛て委員長は會務を總理し必要に應じ會議を招集す

一、委員は關係局長を以て之に充て委員長の命を受け委員會の議案の立案に當るものとす

一、臨時委員並に幹事は關係局課及び各部隊の高等官の中より陸軍大臣の指名したるものを以て之に充つる

興亞議會

きのふ閉院式

首相が勅語奉讀

【東京二十六日發同盟】第七十四議會は朝野總親和總努力の實をあげて二十五日を以て全部の議事を終了したので二十六日豫定の如く貴族院で閉院式を擧行せられた、この日平沼首相をはじめ各閣僚、兩院正副議長以下兩院議員は禮裝に威儀を正して登院、定刻十一時平沼首相恭しく玉座に向つて最敬禮の後太田內閣書記官長の捧持せる勅語書を奉じ「茲に勅命を奉じまして閉院式の勅語を奉讀いたしまするの光榮を荷ひます」と述べ議員最敬禮裡に嚴肅なる勅語を奉讀し、次で松平貴族院議長勅語奉答書を奉呈し同五分滯りなく式を終了

【東京二十六日發同盟】二十六日の議會閉院式に賜はりたる勅語左の如し

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ茲ニ卿等ノ克ク其ノ力ヲ

盡シ協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉ミス

國民精神總動員

中央聯盟役員

廿八日官制と共に發令

【東京二十六日發同盟】政府は支那事變の新事態に對處するため東亞新秩序の建設を目差して國民精神總動員運動を活潑ならしむべく愈々その組織體制を更めて內閣に國民精神總動員委員會を設置する一方、中央聯盟役員の顏觸れを一新し既に有馬會長の留任、[illegible]中將の理事長就任を決定したが、更に二十五日理事二十二名を決定し愈々具體的活動を開始することになつた、又內閣に置かれる委員會の委員長は荒木文相でその他の委員六十名も二十七日上奏御裁可を仰いだ上官制と共に二十八日發令される筈である、第一回の委員會は四月第一次首相官邸に開かれる豫定である

中央聯盟理事　陸軍中將　[illegible]七（理事長）
元大藏省主稅局長　青木得三
衆議院議員　加藤鐐一
貴族院議員　[illegible]
同男爵　菊池武夫
日本商工會議所會頭　[illegible]
產業組合中央會會頭　千石興太郎
同盟通信社社長理事　古野伊之助
東日大每會長　高石眞五郎
東朝大朝專務　緒方竹虎
帝國在鄉軍人會[illegible]部長　中村[illegible]
修養團主幹　蓮沼門三
報德會理事長　花田仲之助
衆議院議員　星島二郎
產業報國聯盟常務理事　町田辰次郎
中央教化團體聯合會理事長　松井茂
東京手形交換所理事長　[illegible]
衆議院議員　守屋榮夫
大日本婦人聯合會會長　吉岡彌生
幹事
貴族院議員子爵　[illegible]

地方長官會議

四月末か五月初めに召集

近く閣議に於て決定

【東京廿六日發同盟】現內閣初の臨時地方長官會議は議會も無事閉會となつたので近く閣議に於て日取其他を決定の上四月下旬乃至遲くも五月上旬頃にかけて召集されることとなつた、卽ち平沼內閣は組閣早々第七十四議會に直面し議會の[illegible]を先決條件とした爲め政[illegible]目の政策政綱に一切を[illegible]げて議會後に讓ることとなつたので政府の議會後における內外諸政策の成果如何は直接政局に影響を及ぼす現狀にあるものと見て、今回の地方長官會議では[illegible]この非常時局を乘切らんとする方策を地方に徹底さしめ、[illegible]各局を整備することに重點を置かんとしてゐる、從つて今回に於き成すべき方策を初めとして諸法規の實施につき中央と地方との間に完全なる打合せ連絡を遂げる一方、特に政府は現下の地方事情を聽取して今後の內政改革の重要資料とせんとしてゐる

總裁公選

明答を與へず

昨夜の政友會總務會

【東京二十六日發同盟】總裁問題の成行を決定するものとして注目されてゐた政友會總務會は二十六日午後二時より芝三緣亭に開會、鳩山、島田、中島の三代行委員以下全總務出席、砂田幹事長及び島田代行委員が黨大會開催、役員留任の方針を決定した經過につき報告があつたが、これに對し案の如く各派各樣の立場から取々の質問が行はれ、殊に投票に依る總裁公選の可否を中心に中島派と鳩山中立聯合軍との兩派から相對立した質問が飛び出したに對し代行委員側よりは明答を與へず、不透明の總裁問題を持越したことは今後の紛糾の緒を開いたものとして注目される

拓務辭令

【東京二十五日發同盟】二十五日左の如く發令された

地方事務官　本城寛
任拓務事務官拓務局勤務
拓務事務官　中尾莊兵衛
兼任拓務書記官
殖產局商工課長を命ず
拓務書記官　渡部肆郎
商工課長兼務を免ず

敢然起つて

伊國の側に立つ

ヒ總統からム首相に祝電

【ベルリン二十五日發同盟】ヒトラー總統は盟邦イタリーがファシスト結黨二十周年を迎へたのに方り二十五日ムッソリーニ首相に左の祝電を送つて慶祝の意を表した

我がドイツ國民は獨伊兩國の正當な發展と當然の要求を阻まんとする總ゆる企圖に對し常にイタリーの側に立つてこれと鬪爭するであらう、イタリー國民は憎惡と無理解とから出發して獨伊兩國の當然にして且つ死活的な決意を破碎せんとし以て世界平和を攪亂せんとする策謀に對し立派に自衞の戰ひを鬪ひ拔いたが今後ともかかる策謀に對してはドイツはイタリーと同じ理想の下に敢然起つてイタリーの側に起つ決意である

ス・ハ國境の不安尙ほ去らず

ス軍は獨軍の來援を要請

【プラーグ二十五日發同盟】スロヴァキア領に進入したハンガリー軍はスロヴァキアをドイツの保護國とする獨ス協定が成立すると共にハンガリー國內に撤退したと傳へられたが、國境地方の不安は未だ去らず、二十四日の夜から二十五日朝にかけハンガリーの飛行機は二回に亙りスロヴァキア國境地方を爆擊した、右に對しスロヴァキア外相デュルカンスキー氏はハンガリー政府に對し直ちに抗議したがスロヴァキア政府は目下頻に國內で義勇兵を募集しつつあり、一方ドイツ政府に對してもこの旨報告しドイツ軍の來援を要請したとも傳へらる

混合委員會は洪國外務省で

【ブダペスト二十五日發同盟】ハンガリー、スロヴァキアの國境紛爭は未だ收まらぬが、確聞するに兩國の國境確定に關する混合委員會は二十七日ブダペストのハンガリー外務省で開かれるに決した模樣である

獨・スの間に爲替清算協定

【ベルリン二十五日發同盟】スロヴァキアは二十三日成立した獨ス協定に依つて正式にドイツ保護國となつたが、ドイツ政府は右協定に基きスロヴァキア政府との間に兩國の經濟關係を規定する爲替清算協定の調印を了した旨二十五日發表した、右協定はスロヴァキアの對獨輸出增加を目的としたものでスロヴァキアと舊チエッコ領たるボヘミヤ、モラヴィア、ズデーテン地方との間の貿易は無關稅となつてゐる外、ドイツ人顧問がスロヴァキア政府の經濟、財政金融問題に協力する事も規定されてゐるが[illegible]問題に關しては觸れてゐなかつた

敵匪討伐戰

我武漢地區警備隊が

【漢口二十六日發同盟】我が武漢占領後湖北、湖南、江西三省に亙り敵匪を求めて不斷の討伐戰を強行し、最近治安を確立したが、これを掃蕩し占領地域の治安を確立したが、舊臘中旬以來二月上旬までの數日間に及ぶ討伐戰の戰果は左の如く甚大なるものがある

交戰敵兵力　約九万
敵遺棄死體　八千六百七十七
捕虜　四百五十二
鹵獲兵器多數

人事

▲[illegible]（臺南州警務部長）二十七日[illegible]へ

▲[illegible]（[illegible]）二十七日臺北へ（鐵道ホテル）

第一生命保險相互會社

地上十階・地下四階・岩盤の上に巍然たる耐震―耐火―耐彈の新館は我社の事業と共に確固そのものであります。

「加入者各位にて參觀御希望の方は日曜・土曜・祭日を除き午後一時より三時迄においで下さい」

東京・日比谷

（保險案內贈呈）

歐洲に發達した代用燃料油工業

獨逸の代用品工業は優秀

天然瓦斯研究所 絹巻技師談

【新竹電話】過日督府天然瓦斯研究所で開催された第六回學術講演に於て最近米國に於ける採油事業特に深井掘技術に就き種々調査研究を行つて歸朝した星日石技師及び約一年に亘り歐米各國に於ける代用燃料油工業に關し各種調査研究を行つて去月歸朝したる絹巻天研技師は有益且つ興味ある視察談を試みたが就中絹巻技師の歐米視察談を要記すると

獨逸に於ける各種の統制は我國で行はれて居るより遙かに嚴しいもので國民は我々の想像以上の苦しみに耐へ得、そして元氣に一致に活動してゐる、從て物資の需給には將來を考へ實際工場に研究に實に眞劍に仕事が行はれてゐるのは實に感じさせられた、

國策の

平戰時に於ける重要物資の一つである燃料油は同國にては天然石油が乏しい故主として合成石油に依つて其の需給を行ふとしてゐる、獨逸に於ける合成石油工業はイー・ゲー法に依る石炭の水素添加による液化とフッシャー法による合成石油工業であるがそれ等の年産の大略は

褐炭水素液化油	三五万噸
タール水素液化油	五五万噸
フイシャー合成石油	一三五万噸
其他瀝青炭水素液化油	一五万噸
計	一二〇万噸

で、フイシャー法の合成石油工場は全國に九工場あり實際活動してゐるのは五工場で他の四工場は昨年末建設終了の豫定で目下整備中である、合成石油の原料ガスは獨逸では

石炭を 對象として居る 即ち最初の合成工場であるルーア・ベンチン工場にはコークスを原料に水性ガスの製造を行つてゐるか石炭から直接に水性ガスの製造を行ひ又最近は水性ガス製造の際水蒸氣以外に酸素を加へて分解を行ひ出來るだけ原料の製造原價を低下する事に努力してゐる、天然瓦斯から水性ガスの製造を行ふ事は獨逸では餘り考へられて居らない、只コークス爐ガス利用の點では多少注目されてゐる、この天然瓦斯即ちメタン水蒸氣と炭酸ガス、又は炭酸ガスと酸素を作用させて水性ガスを造る方法では

伊太利 のサルソマヂョリでパドバニ氏が同國軍需省の依頼で大きな工場實驗を行つてゐる一酸化炭素と水素との混合ガスである水性ガスからフイシャー法によつて合成石油を製造するには最近平壓法が變へられ一〇氣壓位の加壓法が實施されルーア・ベンチンの工場に於ても平壓の從來のものと並行して加壓法の最新式のものが建設中である、高壓法は平壓法に比して一千方米原料ばかり油の收率は良い、合成石油はオクタン價は良くないので良好な

燃料油 を得るには更に加工しなければならない、即ちクラッキング・プラントにかけて加工する加工法では米國の技術特に[illegible]行ふフードレイ法が特に興味を引いた、又[illegible]合成石油工場の[illegible]の工業であるが獨逸では合成石油中の炭素十六辺のものを酸化して石鹸の製造をしてゐる、即ち年産三万噸である、又食用バターも造つてゐる、又低溫な氣象用の潤滑油をも計畫してゐる代用品工業は今世界の何れの國でも行はれて居るが特に優秀な技術を有する獨逸のものは實に羨しく思はれた

米國に於ける油田深掘の進歩

一萬尺以上のもの八十餘本

數ヶ月で一萬尺を掘る

（星日石技師談）北米に於ける採油事業は規模の大きな點我國とは比較にならない、全く驚嘆すべきものである、米國の油田は最近特に

深井に より採油する事が何處でも行はれて居り、昨年中同國に於て鑿掘された一万尺以上の油井は八十數本であるが、世界中の米國以外の地で行はれたものは今迄僅か八本である、錦水の第三十二號井が米國の深掘井の番付中に堂々記載されてゐるので、自分も大いに敬意を表された、米國の深掘井の技術は最近長足の進歩を遂げ櫓も二百尺以上になり、動力も大きくなり器具裝備も昔日の觀がない、又鑿掘のスピードが非常に早められ數ヶ月で一万尺も掘り得る、錦水で二年近くかかるのであるが、之は全く技術及び裝備の違ひである、一例としてカルフオルニアの或る油田に自分が行つた時は

一萬尺 以上の油井が七本鑿井が初められる場合であつたが三ヶ月後自分が再び同地を訪うた時は三本は出油し他の四本は位[illegible]た、米國では又[illegible]海の内に鑿井が行はれてゐる、即ち傾斜掘を用ひ地震探鑛法に依り位置を定め海中に鑿掘を行ふか、又は沿岸から海中に曲げて鑿掘を行ふのである、油井は不注意により曲がるので、眞直に鑿掘を行ふ事が從來の重要な事であつたのであるが、最近は特殊の方法により一定方向に曲げて鑿掘が行はれるやうになつた、又

油井の 鑿掘に用ひる泥水は米國では非常に費用をかけ高價なものを使用して居るし、採油も一万尺以上の井戸には特別のポンプを使用し容易に採油してゐる、北米に於ける油田が新規の試掘をして其區域を擴張しつつあるが、又深鑿掘により油田深層の試掘が鑿井方法の進歩と共に急激に増加して來たが、又地震探鑛、電氣探鑛法が盛んに利用されて居り、全く數年前とは事情が一變してゐる

"到西南去！"

蔣政權のあがき

支那奥地資源開發策

【同盟特信】全海岸線と沿岸重要都市で我が軍に占領された國民政府は所謂「支那の西部」への遁走を餘儀なくされてゐるが今後抗戰を繼續し、又は抗戰態勢の建直しを遂げんがためには

◇…**從來** 捨てて顧みなかつた西南、西北等支那奥地の軍事的、經濟的再整備こそは彼等にとつて正に死活的重大事でなければならない、而もこれ等諸地方の有望性或は開發狀況の誇大なる放送が、國民の蔣政權の將來性に對する最も至便なる信賴獲得策たるの現政に在つては、尙更その重要性を加へるのであり、ここに於てか國府側では凡ゆる機會を利用してその宣傳に躍起となつてゐるのである、本稿に於て紹介せんとする支那奥地經發論もかかる意圖の下に爲されたものの一部ではあるが彼等の意向が大體那辺に在るかを明瞭ならしむるものとして極めて重要なものである

◇…**右論** 說は先づ「支那の抗戰は持久的手段によつて抗戰必勝、建國必成の目的を達成せんとするものである…戰爭の百年化を爲さんがためには、必ず一箇の持久的巨大なる力が必要でありこの力量とはとりも直さず經濟力である、而もこれがためには奥地の資源を開發して、自らの經濟力を充實しなければならない」と冒頭した後西南、西北の物質資源の比較を次の如く述べてゐる

一、金屬資源 金產は四川省の松潘、[illegible]、廣西省の蒼梧、昭平、岑溪、西康省の理化、[illegible]等の諸地方に於て產出され、全國總產額の約四分の一を占めてゐるが、西北地方に於ては僅に新疆省に產出されるに過ぎない、銀產は四川省の天全、[illegible]、廣西省の賀縣、富川等の諸縣であるが、西北地方の鑛區は極めて少い、四川省の會理、彭縣、雲南省の會澤、廣西省の鬱林、天保等の諸地には銅產は非常に多いが、殊に雲南の銅は天下にその名を謳はれ、年產四百三十噸以上に達してゐる、四川省の南川、綦江、貴州省の清溪、雲南省の各地等の鐵鑛埋藏量は一億噸以上に上つてゐるが、陝西、甘肅、寧夏等西北各省の鐵鑛埋藏量は比較的貧弱である、錫は雲南省東南部の箇舊等各地に產し、年產七千噸、全國產額の八十八％を占めて、その價格は二千万元である、廣東、廣西兩省のタングステン年產は五十噸から百噸でマンガン年產は一万二千噸である、湖南省新化に產出するアンチモニーは世界總產額の五分の三を占め、一九二七年度湖南產アンチモニー輸出は千百万元に及んでゐる、かかる軍用礦產の主要なるものに於ては西北は西南よりも遙かに劣つてゐる

二、動力資源 動力資源については、西南よりも西北が惠まれてはゐるが、然しながら西南も相當多量に產出する、四川省の東方巫峽から西方峨眉に到り、北方廣元から南方瀘縣に到る區域は有名な「巴蜀の炭田」で、その貯藏量は百億噸に達し全國第三位を占めてゐる、雲南省の宣威と貴州省の安順、平越、遵義、畢節の諸地方は、何れも廣大な炭田があつて各十五、六億噸の埋藏量を持ち、廣西省にも亦三億噸、全西南で全國の百分の七を占めてゐる、石油に關しては四川省の富順、樂山、犍爲、榮縣、安岳、遂寧、射洪、蓬溪、南充、貴州省の仁懷、西康省の[illegible]、雲南省の會澤、威寧、富川等の各地には何れも大量的に埋藏され、前途は非常に有望である、加ふるに西南各地は山川に富み、水勢も亦急暢なるため水力を利用することが出來、四川省の如きは既に二千馬力の水力を使用してゐる

三、食用資源 西南各省の區間は、氣候溫和、雨量適宜のため衣食資源は自給するに足り四川省一省について見ても、成都盆地の產米區の[illegible]の產額は全國第一位であり、桑蠶は江南全土と略々同等であり、砂糖の產額は廣東の潮州、汕頭地方に次ぐ第二位であり、更にその藥材は天下著名のものである、又雲南省についていへば普洱の茶、武定の煙草、東川の白蠟が有名である、廣西省は潯江、劍江の二流域並に桂林附近は土地肥沃、農產豐富で從來廣東の穀倉なる名稱さへ附せられてゐる、西康省は、麝香、大黃、貝母、冬蟲、夏草等の藥材が有名で、その他桐油の如きは四川省の年產二万八千噸、廣西省が一万二千噸、雲南省が四千噸で西南の特產物となつてゐる、然るに西北各地を顧るに天災、人禍は交々興り、これがため水利事業の修築も行はれずして田地は荒廢に瀕し必然的に食用資源の產額は極めて少量で、毎年中部各省から補給を受けねばならない現狀である

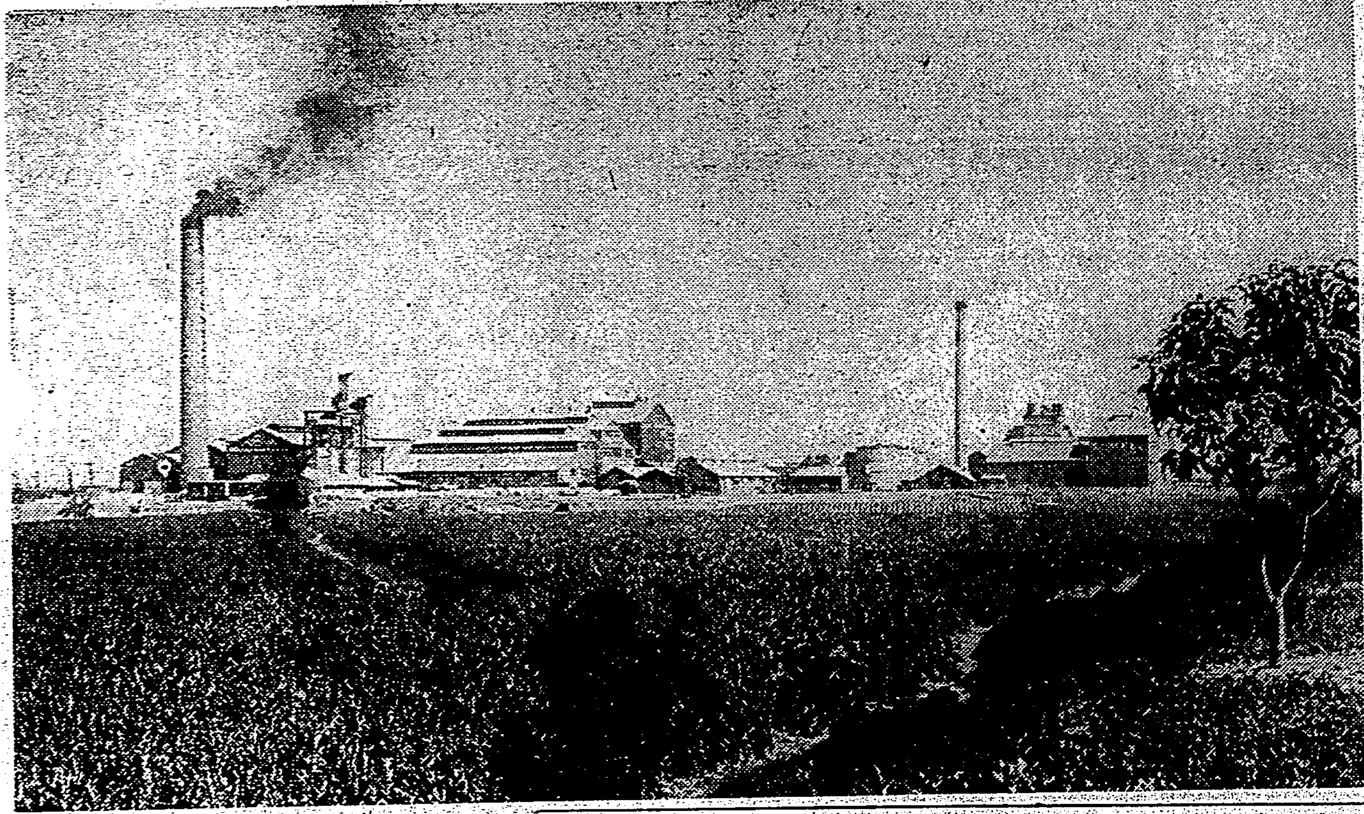
蔣政權代弁者の言を藉りれば陝西、寧夏、青海、新疆との四省を有する西北と、廣西、雲南、貴州、四川、西康の五省を有する西南とを包括した

◇…**支那** の西部は、新支那の「民族的復興の根據地」であり「支那のアンカラ」であるのだが、西南と西北との上述の如き物質資源に對する相違の故に、國民政府が西遷後先づ第一に完成したものは、西南各省の主要公路と鐵道とであり、その次は西南經濟建設委員會の設立による各種資源の開發であつた、又民間に於ても華西墾殖公司、大華實業公司、[illegible]紙廠が順次設立されて、政府の西南經濟建設に呼應するの態度を示した、同論說は右政府の西南經濟建設運動は順調な成功を遂げつつありと言ひ、ティールマン・ダーデンなる

◇…**排日** 記者の紐育タイムスへの通信に「長期抗日に備へて國家資源を強化し、事變一年有半の大損害を克服せんとする支那の努力は、今や侵入軍を驅逐せんとする支那軍苦闘の拠点たる西部並に南西部諸省に諸活動を盛んだ右諸省を中世紀的隊昧と孤立の狀態から近代的組織、開化と日進月步的工業化の狀態へと變じつつある」と言へるが如く、別途に目的を有する誇張報告は信を置くに足りないが、然しながら昨年九月に於ける湖南省衡州より廣西省桂林に至る鐵路の完成、道路及び西南各省公路の積極的建設の實行等の諸事實は或る程度西南開發事業が進捗しつつあることを示すものなることは否めない、然るに東西北に關する開發は全く着手されず、僅に所謂

◇…**赤色** ルートとして有名な陝西省西安よりトルクシブ鐵道セミパラチンスクに至る四千三百九十一キロの中蘇公路が修築されただけである、之は勿論前述の土地の瘠瘠と物產の缺乏が然らしめたものとは言へ、我外的交通の不便と氣候不良とにより、沿海地方よりの資本家、企業家、熟練工が足踏みし、且つ一帶が「赤色地區」なるがため、大資本家が忌避してゐることによるものなるは明である、然しながら何はともあれ

◇**國府** の西南開發は現實的な問題であり「到西南去！」は彼等のスローガンである、それが彼等の所謂「抗戰資源の獲得」に對して所期の如く効果を擧げ得るや否やは、今から斷言の限りではないとしても、蔣政權の西南開發は英、米、佛諸国への依存換言すればその植民地化への深化といふ高價な代償として爲されつつあるところに我々の極めて注目すべき點が潛んでゐるのである



臺北製糖所が蔗作の充實に努力

二十萬擔を目標に林口庄開拓

今期產糖は十四萬擔以上

台灣製糖台北製糖所の今期作業は本年一月六日製糖開始以來既に約三分の一餘を經過したが本月十日過ぎより

雨續き の爲め最近步留が低下し一割二分七八厘から一割三分位まで上つたものが昨今一割二分五厘位の實績を示してゐる、但し原料は年末以來の降雨と寒害に惠まれ意外な豐收となり第一回豫想に比し一割五分乃至二割增を示してゐるので假に步留の低下を補うて餘りありタトへ豫想の一割三分に達せずとも或は平均一割二分六、七厘位に落着くとしても今期產糖は開始當時の豫想十二万七八千擔より一万二三千擔以上增加し十四万擔を越すこと確實となり從つて製糖

作業も 永引き五月六、七日頃終了の豫定が今のところ五月十四、五日頃までかかる見込となつてゐる、限度能率は最近一日百五万斤乃至百八万斤に上つてゐるが、耕地白糖を製造して尙且つそれであり原料糖をつくれば優に一日百十万斤を壓搾し得ると云ふ狀態である、同所では產糖二十万擔を目標として銳意蔗作の改善充實に努め林口庄一帶に於て集團農場を經營する目的にて先頃來[illegible]畑を手に入れることになり近く開墾し蔗作を試みたるところもあるが[illegible]して出來榮良好なる為め地價の騰貴を招來し

集團地 の獲得に難儀しつつある模樣である、併し近き將來には此の林口庄一帶から一千万斤の原料を得らるる見込がついたので他の方面の改善と相俟つて來期の產糖は優に十五、六万擔に上るべく再來期即ち十五、六年期（同社では四十一期と稱す）には十七八万擔を生產する意氣込である、何分林口庄一帶には茶園も相當分布してゐるので茶業の發展に甚しき支障を來さぬ程度に於て蔗作の獎勵を爲さねばならず、又その方面には小丘高台に屬する部分もあつて原料運搬に困難な事情もあり前途多[illegible]同所當事者は蔗作の改善充實に相當苦心努力を拂つてゐる模樣である

明糖の南靖製糖工場と南靖酒精工場（寫眞參照）

能力二千噸を三千噸に倍加した明治製糖南靖工場は今期の產糖見込九十二万四千擔、前期の三十六万八千擔に比し實に五十二万[illegible]擔の大增產である、同工場に[illegible]は[illegible]の[illegible]本社事務所は東京に移轉せられ[illegible]南靖製糖所と稱し其本社所在地であつた、[illegible]の南靖工場は明治時代の本社事務所は[illegible]大正時代に至つて[illegible]一本の煙突は何時か鐵筋コンクリートに[illegible]建の[illegible]してしまつた、[illegible]次に不足を告げ本年は[illegible]は[illegible]、五日には[illegible]工事中の[illegible]ことになつてゐる、又[illegible]の[illegible]コンクリートの貯藏タンクに不足を告げコンクリートの貯藏タンクを一つつくつて之を取容し、又製品倉庫にも不足を告げバラック式假倉庫を建設した、その[illegible]中に南靖工場は明治時代から酒精の工場も併有して[illegible]の方でも可なり知られてゐるところである、昨年四月から無水アルコールの製造に着手し同八月以來の同工場の[illegible]は[illegible]第二期工事に入り普通アルコール八十三石無水アルコール百十石、合計百九十三石となつた、本年八月から最後の第三期工事に入り[illegible]製造能力を[illegible]石の無水アルコール製造能力に[illegible]する計畫である、[illegible]

商銀中壢支店

業務の發展に連れ前通りに移轉

【中壢電話】台灣商工銀行中壢支店では[illegible]支店長を始め行員一同の努力に依り近來著しき發展を遂げ本年三月末日現在預金殘高は百二十八万六千餘円、前年に比し五十二万二千餘円の著增を示し貸出金は六十七万九千餘円に上り之また一万二千円の增加を示してゐる、從來の營業所は狹隘に過ぎ營業上支障を來してゐたので之を二十六日前通りの[illegible]に移轉し二十七日より營業を開始し一段の便宜を圖ることとなつた

小麥增收に必要な硫黃合劑の新製法

愛媛農試で發見

小麥增殖計畫の遂行上、石灰硫黃合劑の撒布は絶對不可缺とされ、農林省でも積極的に使用を獎勵してゐるが、最近、愛媛縣農事試驗場では、從來の方法よりも一層作業簡易で效力大なる製法を研究發表した、即ち、從來石灰硫黃合劑の製法は、生石灰を同化せしめて泥狀としまた一方硫黃末に水を加へて泥狀とし、これを石灰と混合攪拌して水を加へ、煮沸に取りかかつたものであるが、これは割合に多くの手數を要するので、簡易な方法として次の三種について實驗した

一、生石灰の塊狀のものと硫黃末とを混合したる後水を加へ、生石灰の同化する熱を利用して硫黃と石灰とを混合し、所定の水を加へて煮沸せるもの

二、生石灰に少量の水を加へて同化させ、これに注水して濃厚な液狀石灰を作り、これにその儘の硫黃末を入れて混合、徐々に水を加へて所定量とする

三、硫黃末に水量の水を加へて煮沸、これに半量の水で作つた石灰乳を混合

右試驗の結果、ボーメ比重は第二區は最も高く、殺菌力は第三區が最も大、第二區が最も小で、ボーメ度の高低と殺菌力は一致しないことが判つたが、製法の難易からすれば從來の方法より簡易で何れも實用すべき方法である、また硫黃末の分量について實驗した結果、硫黃末量を或程度まで增加すれば比重は增大するが、一定量以上增加すると殘滓が多く原液量を減少する、殺菌力も硫黃量の多いもの程效果大なる傾向があるが實驗の結果生石灰六百匁に對し硫黃一貫六百匁のものが最も品質優秀である

同化熱を利用する製法 即ち生石灰六百匁と硫黃末一貫二百匁を釜に入れて混合し、これに湯または水を二升餘加へて同化させると生石灰の風化熱によつて硫黃末とよく混合する、この時攪拌してネリ込む樣にして徐々に水を加へ、全水量一斗二升として火を焚くが、同化熱であるため燃料が極めて經濟になり、短時間に合劑に製造し得る、また從來の方法の如く殘渣を泥狀として混合するよりも遙に容易で製品は性能に少しも差がなく殺菌力も從來法に比し決して劣らないので、同場では本法を獎勵してゐる、また合劑の煮沸時間については從來一般に長くする程品質で比重の高いものが得られるやうに考へられてゐたが、試驗の結果これは全く誤で、結果は全然反對である、殺菌力に於ても四十五分以上煮沸したものは殺菌力が低減してゐるので、煮沸時間が餘り長いと良質の合劑を得ることが困難だ、この點は調製上注意を要し、煮沸時間は[illegible]

福大製氷部

日支合辦となる

資本金は十萬圓

（廈門支局發）福大公司では昨夏來廈門港沙坡尾の山海製氷有限公司工場を經營し來つたが、日支合辦組織へ改組の準備成り、去二十日治安維持會會議室に於て發起人會を開いた、日本側福大公司竹腰（代理）立木（代理）古澤、飯田各重役外幹部、中國側李思賢維持會長、盧砂書長、金財政科長洪窩、陳實甫諸氏出席、[illegible]連絡部原、大橋、前田各調查官、森田事務官、維持會小笠原相談官立會ひ、同製氷公司所有財產評價委員として日本側大橋、牟田、森田各氏、中國側鄭有年、黃瑞翔各氏を任命次で定款草案審議は異議なく通過した、即ち新會社名稱は前通り山海製氷公司とし資本金十万円、日本、中國各五万円、中國側は現物出資の外、資金二万円は一株五十円で一般より公募、日本側出資は福大公司が全部を引受ける事となり創立總會は四月半ばの豫定、終へて原調查官及び盧砂書長は各々代表祝辭を述べ、廈門最初の日支合辦會社の誕生を祝福すると共に、中日人協力して經濟的發展を切望する所あつた、尙電氣、水道も近々日支合辦會社となる模樣である

各社の移出糖

並に一月迄の糖種別累計

日本糖業聯合會台灣支部調査、本年一月中の移出糖は高雄積三百三十四万三千七百十擔、基隆積四十六万三千三百九十二擔計三百八十万七千百二擔にして昨年十一月以降の累計高雄積五百二十九万三千九百二十四擔、基隆積六十五万四千四百七十五擔總計六百四万八千三百九十九擔に達した、一月迄の移出糖を種類別にすると（單位擔）

	高雄積	基隆積
直消糖	二、八九六、七六八	四六八、八二五
原料糖	一、二三二、七九九	一四四、四五五
白糖	一、一六四、三五七	四一、一九五
計	五、二九三、九二四	六五四、四七五

即ち兩港合せて直消糖三百三十六万五千五百九十三擔、原料糖百三十七万七千二百五十四擔、白糖百二十万五千五百五十二擔となる、更に右累計移出糖を各社別にすると（單位擔）

會社名	高雄積	基隆積
臺灣	一、三七五、四〇二	四八〇〇
鹽水港	八五一、三二四	六六、五九二
明治	一、三九二、三三六	一
帝國	四一二、四〇四	四三九、七三〇
新興	九三、九〇七	一
大日本	一、九九五、九八六	一〇三、九〇七
昭和	四八、三〇〇	八〇、六三五
臺東	二九、一八八	一
源成	四、一二五	一

島內現株相場

	拂込	中值
明糖新	三〇・〇	七一・〇
鹽水港製糖	五〇・〇	六六・五
同新	一二・五	二一・五
昭和製糖	五〇・〇	六六・五
同新	一二・五	二一・三
沖繩製糖	五〇・〇	三〇・〇
臺東製糖	五〇・〇	五九・〇
新興製糖	五〇・〇	八〇・〇
南洋興發	五〇・〇	九〇・〇
北海道製糖	五〇・〇	五一・〇
帝國製糖	五〇・〇	七〇・五
同新	二二・五	三三・八
蘭陽製糖	二五・〇	三一・二

東西南北

高雄市の躍進、殊に工業化と南進據點としての發展性に對應して台灣製糖では後壁林製糖所の社有地四千七百甲の一部並に相當する四百九十一甲の耕地を分離し之を現物出資して資本金三百万円全額拂込済の台灣不動產株式會社と稱する子會社を創立したのは昨年十二月である▲此の會社の所有地は大部分高雄市內にあり一部は鳳山郡の管內にあつて高雄市の素晴らしい發展性から見て同社の將來には多大の期待がかけられてゐるやうだ▲後壁林の社有地中二千甲といふものは今より三十餘年前に甲當二、三百円位の安値で手に入れたものである、今ではそれが二十倍に騰貴し好いところで五、六千円惡いところでも二、三千円位はしてゐる、就中分離した土地は必らずしも好いところばかりでない、耕地としては餘り好くないところも相當にあるやうだ▲併し右四百九十一甲で資本金三百万円を割ると甲當り約六千円につく、既往三十年間に於ける土地の値上りは新興高雄市に於て殊に甚だしいが、台灣製糖の土地値上り差益の大きなものである、差詰め台灣不動產會社を創立したことによつて台糖の資產帳簿面には可なり大きな土地資產が浮き上つた譯である▲それは兎に角台灣不動產の所有地を甲當六千円としても、決して高いものではない、ナゼかと云へば一坪當り二円餘に過ぎないからだ、住宅地で坪二円のところは市街地にはない筈だ、殊に高雄は少し離れた所で坪十円から十五、六円のところが多く、工場地帶でも七、八円位だ、將來の住宅地として右不動產會社の所有地を希望者に分讓する場合、相當値が出ることは疑ひの餘地がない▲台糖は不動產會社創立に際し一應値上り差益を收得した形だがその子會社不動產會社は又今後土地を分讓する每に又相當値上り差益を收得することになる、之れその將來性に多大の期待がかけられてゐる所以である▲併し同社は株主が十數名に過ぎない、而も株の大部分は台糖一社で持つてゐる、即ち市場性のない株式である、今後時機を見て台糖から進んでその持株を公開し市場性をつけることが必要ではあるまいか、さすれば興味深き土地株として株價そのものも將來大いに値が出るのでないかと思はれる。

商業登記公告

●株式會社（設立）商號[illegible]商工金融株式會社本店基隆市[illegible]町[illegible]丁目[illegible]番地目的一金錢貸付業二各種代理業三[illegible]ノ業務設立ノ年月日昭和拾四年參月拾參日資本總額金拾萬圓壹株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢公告方法本店所轄法院ガ商業登記公告ヲ揭載スル新聞紙ニ之ヲ爲ス存立ノ時期設立登記ノ日ヨリ滿貳拾個年取締役ノ住所氏名[illegible]

右昭和拾四年參月貳拾五日登記 臺北地方法院基隆出張所

商業組合登記公告

●有限責任基隆信用組合（變更）[illegible]

右昭和拾四年參月貳拾五日登記 臺北地方法院基隆出張所

第五拾七回決算報告

貸借對照表 資產之部 [illegible]

臺灣肥料株式會社 第壹期營業報告

[illegible]

臺北州自動車運輸株式會社

[illegible]

國債無盡

お申込は

國策順應の新無盡

動員貯蓄 國債消化

種類 壹百圓會 貳百圓會 參百圓會 五百圓會 壹千圓會（甲種 乙種）

期間 三十ヶ月

掛金 低廉有利

給付方法 甲種抽籤入札・乙種抽籤入札

加入案內進呈

臺灣勸業無盡株式會社

支店 [illegible] 宜蘭 桃園 新竹 苗栗 臺中

出張所 竹東

―（國債へ擧國一致の力こぶ）―

國債無盡

女店員募集

內地人高等小學校卒業程度三名（十七歲より二十歲位まで）履歷書持參本人來談乞ふ

臺北市本町一丁目

株式會社 日進商會

內科 小兒科

樋詰醫院

本町二丁目[illegible]番地 入院隨時 電話二五四七番

內科 小兒科 呼吸器病

淺井病院

臺北市末廣町 入院隨意 電[illegible]番

山葉ピアノ オルガン

御入學御進級の御祝に是非一臺を

竪型 金五百圓より

月賦 貳拾五圓より

月賦案內並カタログ進呈

創業後五十餘年 資本金八百七十五萬圓

日本樂器會社 臺灣出張所 臺北市榮町 電話[illegible]

防空資材御整備の先へ

竹腰商店 御用命ヲ

刀劍は 荒井商店へ 臺北市京町二 電話[illegible]

近海郵船 基隆出帆 [illegible]

辰馬汽船 出帆 [illegible]

大阪商船 臺灣出帆 [illegible]

大連汽船 基隆出帆 [illegible]

ダンダンは風の妙藥

發賣元 [illegible]信生堂藥舖

代理店 東京市[illegible] 大木合名會社 大阪市[illegible] 同支店

各藥店にて販賣す

創作

絶交狀（三）

牟禮淳

「母さん！」

明美は声を掛けると、奥へかけ込んで行つた。淳は玄關に突つ立つて居た。叔母は直ぐ出て來た。台所に居たらしく前掛で手を拭き乍ら

「しばらくだつたね」

と大きな声で言つて衝立を動かした。

淳は先づ暖かい此の場の雰囲氣に、無條件で飛び込んで行かれる樂しいものを感じて行つた。

「さあお上りよ、そんなところで突つ立てないで」

「あそこの角の所で會つたのよ、引張つて來たのよ、繪を見てもらはうと思つたの」

「出來もしないくせに」

「あら、母さんたら、何時も上手だと言つてるくせに、いやだわ」

と明美は打つ眞似をして笑つた。

淳は靴をぬぎ乍ら、來て良かつたと思つた。

明美はとんとんと二階へかけ上つた。叔母は熱いコーヒーを運んで來てしみじみ久し振りだと言つた。

淳は叔母の笑顔に答へ乍ら、心の隅にちよつぴり殘つて居た解けきれない氣持が、此の暖かい雰囲氣に、じつくり解れ合つて行くのを感じた。

「淳兄さん、姉さんの御化粧終つてよ、もう上つて來てもいいわ」

いきなり二階から、明美の明るい声が投げつけられた。

「あれなのよ、お轉婆で手がつけられないの、あれでまだいい方なのよ、時々男みたいな言葉を使ふことがあつて、びつくりさせられることがあるのよ、どんな氣持で居るのかわからない。ぢやあね、叔母さん夕飯で忙しいから、之を持つて二階へ行つて頂戴」

叔母はさう言ふと、コーヒーを盆にのせて淳に渡すと奥へ立つた。

階段を上る淳の足は輕かつた。

慌てゝたたいた白粉を通して、笑子は、ぽーつと紅潮して居た。苦しかつた二年の間、描き續けて居た笑子が、今目の前で頰を赤らめて笑つてゐる。淳はしばらくものも言はなかつた。今の喜びに代る言葉が見當らなかつた。笑子も又無言であつた。でも默つて作つて居る笑子の笑は、どんな冗言にも增して、暖かく甘く意味深かつた。

今の場合、大して言葉の必要を感じなかつた。目と目が、瞳と瞳が相愛の樣に素早い會話を交換し合つた。

「やあね、默りこくつて了つて、久し振りで會へた戀人同志つてそんなの、繪は後でみてもらはう、氣の毒みたいだから」

明美はいきなりばたばたと駈け下りて行つた。

變らぬ此の部屋だつた。叔父が蒐めた書畫や骨董、文吉が好んで彈いた琵琶、そして、つつましやかな笑子の文机、姿見、そんなものが、矢張り變らぬ姿で淳を迎へて呉れて居た。

飾る樣に淳は、此の部屋の和やかな空氣を吸つた。

來て良かつた。來て良かつた。

淳は心の中で、幾度も幾度も夫を繰返して居た。

×　×

やがて正月が來た。

上天氣だつた。

父は強くもない酒に、朝から醉つて居た。

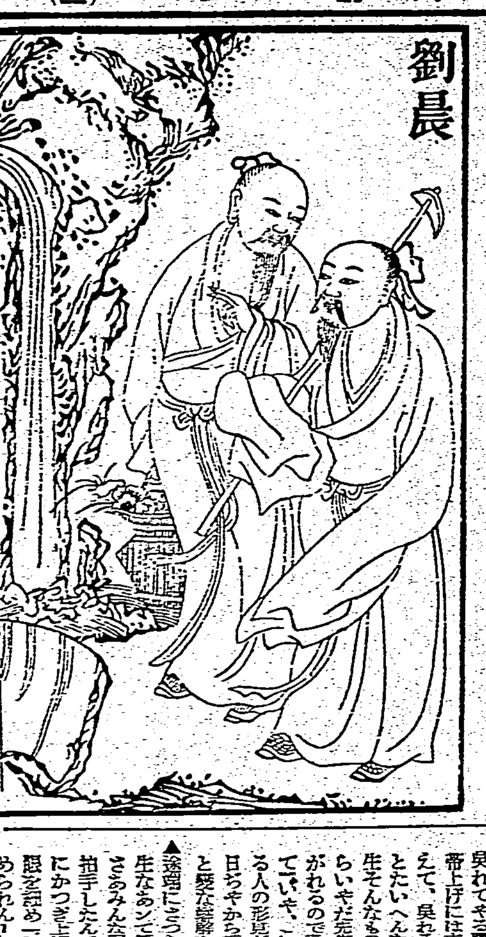
禮拜式から歸つて來た淳は、名刺受を覗いて見た。思ひ掛けない人達の名刺を發見しては驚きもし喜びもした。何氣なくめくつて行つた淳は（久坂與三）と言ふ名刺を見出して、はつとなつた。叔父の名刺である。取り上げて見ると（賀正）とある活字の右の方に、肩上りの角ばつた叔父の字で（昨年の無禮を許せ）と、ペンで書きなぐつてあつた。

淳は、じーんと胸のつまる思ひがした。

「ちよつと声を掛けて上つて呉れりや良かつたのに……」

と母は和やかに言つた。

淳は何時までも、夫を見つめて居た。色々の思がいつぱいだつた



列仙傳（23）

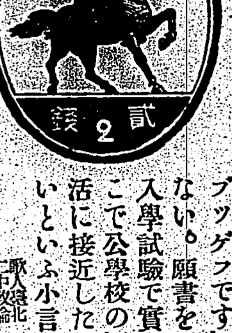
劉晨　西川滿

劉晨は剡縣の人。漢の永平年間、阮肇と共に天台山に入つて藥を採つてゐたが路に迷うて歸ることが出來ず、十三日を經た。飢渇して、山上の桃實を食べ谷間の水を飲んだが、ふと見ると胡麻飯を盛つた椀が流れてくる。さては川上に人家ありと山をわけて行くと、大きな溪のほとりに出た。そこには二人の美女がゐて、待ちかねたやうにして二人を迎へ、既に羅帳絳帳をかけた、立派な家へ案内し、胡麻飯佳肴を以てもてなした。やがて一隊のあでやかな婦女が現はれ、絃を奏で、笙を吹き、歌ひ舞うては、『よいお婿さんだこと』と賞め讃へた。えも云はれぬ歡樂境に、歸るを忘れて留まること半歳あまり、ふと望鄕の念にとらへられ、二女に乞うてわが家に歸れば、なんと年を經ること既に七世、村里は見るかげもなく荒れ果ててゐた。そこで再び女を訪ねたが、もとめることが出來なかつた。晉の大康八年、二人は何処かへ去つて行つた。（禁轉載）

批評と紹介

◆ラ・ロシユフコオ箴言集（内藤濯譯）佛蘭西文藝思潮叢書の第一篇として刊出されたもので、突進と逡巡と、大膽と怯懦と、決意と退嬰との矛盾相剋を一身に體した複雜な性格の持主なる公爵ラ・ロシユフコオの有名な『箴言』を譯したもの、性格そのものを現はした多奇な生涯を送り、肉體上精神上の不遇から、通つて悟道に入つたモラリストの言葉は、フランスの人間的愛欲の闘爭とも見らるべきフロンド戰の時代を想起することによつて、一層興味深い。（自負心は、世の中で一番の策士にもまさる策士である）と云ひ、（ぢつと見つめてはゐられないものである、太陽と死と）と述べ、（肉體の働きは、精神の苦しみを解放する、それで、貧乏人が幸福になる）と記し（善の極まるところは惡であり、惡の極まるところは善である）と喝破した此の偉大な作家の高尚が、今わが國の言葉に寫されたことを喜びたい。寫眞二葉入、箴言は六四一章（四六判背布上製二六〇頁、一・三〇、東京市神田區小川町三ノ八白水社）

はがき隨筆



口頭試問　中學校の入學試驗で試驗官が尋ねる『君の家の商賣は何ですか』『商賣はありません』『ではどうして生活して行きますか』『お父さんが鐵道部に勤めてゐます』『をかしいですね。今商賣がないと言つて……あゝさうか商賣と言つてはいけないのか』と問を改める『君のお父さんの職業は何ですか』『陸軍官舍御用タツです』『それは御用タシでせう』と訂正してやる『君のお父さんの…？』『センギヨです』『何、賤業？』と願書を見れば鮮魚商、なるほど肴屋か。『君の…？』『シブツゲフです』いくら考へても判らない。願書を繰ると指物業―これは入學試驗で實際私の取扱つた話。そこで公學校の國語教育はもつと實生活に接近したものにも注意してほしいといふ小言になりますかね。

歌人　北二中教諭　川見駒太郎

青龍刀

荷風胴上げの事

▲老いて益々おさかんな永井荷風、大抵毎日午後は銀座に現はれるが、そこから風のやうにすつと消えると、こんどは淺草のさる歌劇の小屋の樂屋をお訪ねになり、あれこれと踊子の仕度部屋を細い眼で見廻し、チヨコレートやチユウインガムを各少女たちに配布してゐるさうだ

▲ある晩例の如く風の如く入つて來てチヨコレートをつかみ出さうとした刹那に赤い帶上げが一本ポケットからはみ出したんで一座の踊子達不思議さうに顔見合してゐたが、そのうち勇敢なのが『先生それわたしに頂戴』といひながらポケットから摘み出してしまつた

▲すると荷風先生いつもは何でも呉れてやる鷹揚さに似ず、その帶上げには大分執着があると見えて、呉れること能かりならんとたいへんなお叱り『だつて先生そんなものどうするの…』『あらいやだ先生變態ね』などと騷がれるので荷風先生眼を細くして『いや、これはね、今は亡きある人の形見だよ。今日はその命日ちやから持つて歩いたんだ』と變な辯解をする

▲途端にさつきの踊子が『まあ先生なあンて純情やさんでせう、さあみんな胴あげしませう』と拍手したんで老先生大勢の踊子にかつぎ上げられて、ひとしほ眼を細め『これだから淺草は止められん！』といつたかどうか

春季新學年
校外生募集

早稻田大學の講義錄

開講いよいよ迫り、向學の志に燃ゆる青年男女は今や陸續として殺到してゐる。小學校を卒へるや否や產業戰線の第一線に立ち、連日額に汗して銃後の赤誠を致しつゝ、更にその餘暇を利用して學ばんとする青年の雄々しさ！新らしき日本の希望は實に之等の諸君の上にこそ見出される。眞摯な好學の士よ！來りて諸君の僚友と共に學べ。（詳細は內容見本により知られたし）

見本は必ず望みの講義錄を書いて申込むこと

中學講義（學資一月一圓　前後期各一年）
商業講義（學資一月一圓　一年半修了）
高等女學講義（上同）
政治經濟講義（一月一圓廿錢　一年半修了）
法律講義（上同）
文學講義（上同）
建築講義（一月一圓卅錢　一年半修了）
電氣工學講義（上同）
電氣工事豫備講義（學資一月一圓　一ヶ年修了）

東京・牛込
早稻田大學出版部
振替東京一一二三
電話牛込三四五

大飛躍！　新時代の國民雜誌『現代』
四月號賣切迫る！　お早くお求めを！

▲大陸發展の恩人を語る……（拓務大臣）八田嘉明
▲近衞霞山公と常陸山を語る　小笠原長生
▲社會時評＝杉山平助

僕の人物評論
○近衞文麿…鶴見祐輔
○長谷川伸…土師清二
○中野正剛…河野密

特種記事　暴露された空軍の實力！　列强の新鋭機をスパイする
金を忘れた仕事＝武者小路實篤
サラリーマン讀本＝前田賢次

三花形のスタート時代
○林芙美子女史の若き十年
○岩田專太郎氏が世に出た頃
○田中絹代孃の歩んだ道

血戰大手記　江南戰線　谷川部隊（歩兵曹長）高田修

關東肥料界の大立者　大島宗平氏物語（奮闘）　一小店の主人から身を起し營業高年百二十萬圓と云ふ氏の波瀾の半生物語

テロ事件頻發の上海共同租界を衝く　上海共同租界警視副總監　上原蕃

警察から見た最近の世相いろいろ話　警視廳・象潟警察署長　前田善教

▲世界の動き…稻原勝治
▲文壇展望…木村毅
▲政界の動き…來間恭
▲財界消息…大森藤士

隨筆
○あの頃の師弟…沖野岩三郎
○伊勢參り…船田中
○讀書と力…高田保馬
○佛像と祖母…丹羽文雄
○包頭の粱山泊…黒田正夫
▲親鸞に學ぶ＝友松圓諦

氣焔萬丈！　女流花形紅焔會
出席　高田せい子　佐藤美子　長谷川春子　市川房枝　ダン道子
德川夢聲氏司會の下に政治、社會、生活、婦人運動、生めよ殖せよ等、種々の話題續出！氣焔萬丈！

事實小說　海南島
青年の日にこの島へ來て酋長の娘を妻に持ち、五十年の數奇な生涯を送つた日本人父子の、我軍海南島上陸に絡はる奇しき運命大敍事詩（南方十字星）

讀切小說傑作集
▲謎の切符…廣津和郎
▲元祿侍氣質…海音寺潮五郎
▲敵手…加藤武雄
▲秀才養子鑑…佐々木邦
▲峠の白骨…甲賀三郎
▲木枯し…武田麟太郎
▲松田助八郎の娘…長谷川伸
▲角心試合錄…德川夢聲
▲古き地新しき地…谷崎精二
▲我が家の樂園…筈見恒夫
▲櫻川五郎藏…神田伯龍
▲牡丹化粧…小島政二郎

連載小說三大傑作
▲陰影ある街…片岡鐵兵
▲灰燼…大佛次郎
▲日輪を孕む曠野…賀川豐彥

現代四月號　定價五十錢
大日本雄辯會講談社發行

新入學・進級の御祝に
權威ある三大辭書を薦む！！
全國中等學校二千餘校指定辭書

文學博士　新村出編纂
辭苑
收錄語彙十六萬　綜合國語大辭書
「辭苑」は我國言語學界の泰斗、新村博士が、國語辭書の編纂に對して多年抱懷せられた理想の發現である。本書は從來の國語辭書の長所に百科事彙式の樣式を加味し索出方法は最も引き易い表音式を採用し、收錄語彙數實に十六萬に及び、內容は最も新しく、解釋はすべて平易な口語文を用ゐ、而も正確簡明、應用價値の廣大なることは他にその比を見ない。學習、參考用、實務用として本書を推薦す。
四六判大形・四段組　總頁二千三百頁　收錄語彙十六萬　挿畫二千四百圖
新特價三圓七十錢（定價四圓五十錢）　書留送料（內地）四十五錢（鮮臺）七十五錢

文學博士　新村出編纂
言苑
正確・簡潔・明快・學生本位の國語辭書
本書は「辭苑」とは全く趣をかへた別個の機構による學習用、事務用、家庭用の輕便な百科綜合式最新國語辭書である。本書の包含する所は、中等學校、青年學校、小學校の各教科書の主用語より、更に須要な古典語・現代語・新造語・外來語に亘り、特に國民の常に服膺すべき勅語、詔書中の尊きお言葉や、御歷代天皇の御略傳、皇陵、皇都等の概說さては軍事用語を採錄したことは本辭典の一大特色である。
新型四六判・總洋布　四段組寫眞製版　紙數千四百頁　收錄語彙約十萬
新特價二圓五十錢（定價三圓）　書留送料（內地）三十三錢（鮮臺）六十二錢

增補　文學博士　小柳司氣太著
新修漢和大字典
學界・教育界一致推薦の漢和大字典
漢和字典中の壓卷として學界、教育界の賞讃を博し、斷然類書を壓倒せる本字典は、最近全卷に亘りて數千の熟語類語成句及字解・字音・名乘等の大增補をなし、新に親字をも多數收載した。又卷末附錄「文字便覽」の諸項目は本書の創造によるもので、更に「同訓異義・助字編・名乘一覽」等約百頁の增補修正を施しその完璧を期した。學習用にも一般實務用にも最良の漢和字典である。
四六判總洋布・四段組　紙數二千百十六頁　熟語・成句十萬餘　親字數一萬八百餘字
新特價三圓二十錢（定價三圓八十錢）　書留送料（內地）四十錢（鮮臺）七十五錢

文學博士　木村謹治著
和獨大辭典
高等學校・專門學校・大學生及び獨逸語・獨逸文學研究者に薦む。
本書は語彙、用例、文例の廣汎豐富なること未だその例を見ざるのみならず、その用語、譯語に些の和臭なく文法上の配慮は懇切を極め、名詞動詞等にはその性や變化が一目瞭然たらしめてある。本書は凡ゆる點に於て、從來の類書にその比を見ざる大和獨辭典である。
四六大判總革　二千六百卅頁　用例四十一萬　文例五萬八千
特價拾圓（定價拾貳圓）　送料四十五錢

●內容見本（[illegible]）
東京日本橋區本町
振替東京二四〇番
株式會社　博文館

女性ホルモン
オバホルモン
月經不順と更年期障碍に

月經不順
月經過多、月經寡少其他二〇—三〇歲前後の肉体的並に精神的變更期障害にオバホルモンの應用は卵巢機能の失調を恢復鼓舞し、女性特有の機能を發現せしめて月經を調整し、心身を爽快ならしむ。

更年期障碍
即ち頭痛、不眠症、憂鬱症、疲勞倦怠、腰痛肩凝り等にオバホルモンを用ふれば、缺落せる卵胞ホルモンを補給して、衰退せる諸臟器を賦活し、新陳代謝を亢めて疲勞倦怠感、食慾不振、眩暈をなくし、不自然なる肥滿を輕減し、血行をよくして老衰現象を豫防す。

乳汁分泌不足
オバホルモンは乳汁分泌不足、衰退せる乳腺に作用して乳汁の分泌を增大せしむ。

【用法】一回一—二錠宛　一日三回服用す。
【價格】（五百單位）二〇錠（一圓六〇）五〇錠（[illegible]）一〇〇錠（[illegible]）（百單位）二〇錠（[illegible]）　外に粉末注射劑あり

武田發賣品
發賣元　合資會社　武田長兵衞商店　大阪市東區道修町
東京代理店　株式會社　小西新兵衞商店　東京市本町
製造元　株式會社　帝國臟器製藥研究所　[illegible]
89(1)SS

南風の歌（71）

加藤武雄作
富田千秋畫

露地裏（三）

美代子の母のお綾は四十を一寸過ぎたばかりの、藝者と病苦とにやつれてはゐるがまだ殘りの色香を漂はせてゐる女であつた。

美代子の父の楢山伍平が大連の浪速通りに相當な構への雜貨店を出してゐた頃に、商用で出向いた奉天でそこの料亭の仲居をしてゐたのと馴染になり、丁度細君に死別したところだつたので、伴れて歸つて後妻に据ゑたのであるが、その前身に就いては唯數奇な運命に弄ばれてゐた女とだけで、くはしいことは當の伍平もよくは知らなかつた。その當時も、所謂滿洲ゴロといつた風なよくない男がついてゐて、その男が伍平の店先に坐り込んで凄文句を並べた事などもあり、伍平は少なからぬ額の身代金のやうなものをその男に提供しなければならなかつた。さういふ關係もあつて、お綾は心を盡して伍平に仕へた。伍平に對して忠實な妻であると同時に二人の繼子に對しても申分のない良い配だつた。

お綾が來た時、美代子は女學校へ入つたばかり、美代子の弟の伍一は小學校へ入つたばかりだつたが、二人は直ぐに此の新しい母に懐付き、新しい母の愛情の中で母を失つた悲しみも忘れて了つた。

が、其の頃から伍平の商賣は左前になつてゐた。そして二三年の後には半生の努力を以て築き上げたものを根こそぎ喪はされ、僅かの金を僅に殘して、伍平は内地に舞ひ戻らねばならなかつた。

そして、それから今まで、楢山一家は激しい生活の颶風に揉まれながら、社會のどん底に彷徨しつづけた。することなすこと皆うまく行かないのに氣を腐らし、實直な商人だつた伍平は何時の間にかルンペンらしく心も荒んで、自棄酒に醉つては女房子供に當り散らすやうな人間になつて了つた。

お綾は身を楯にして二人の子供をかばつた。伍平が美代子を藝者に賣ると云ひ出した時は、今までどんな無理な事を云はれても逆し言一つしなかつたお綾が、珍しく強さを見せて爭つた。

「いいえ、いけません。美代ちやんを藝者に賣るなんて、そんな事私が不承知です。そんな事をしたら美代ちやんの一生がめちやくになつてしまひます」

「美代子は俺の子だ。お前なんかのおせつかいは要らぬ事だ」

「あなただけの子ぢやありません私だつて美代ちやんの母親です。——いいえ、義理ある仲だからつて義理を立てて云ふのぢやありません。どうしても美代ちやんを藝者にすると仰有るなら、私、美代ちやんと伍一ちやんを伴れて出て行きます！」

「何を、お前なんかが餘計な事を——」

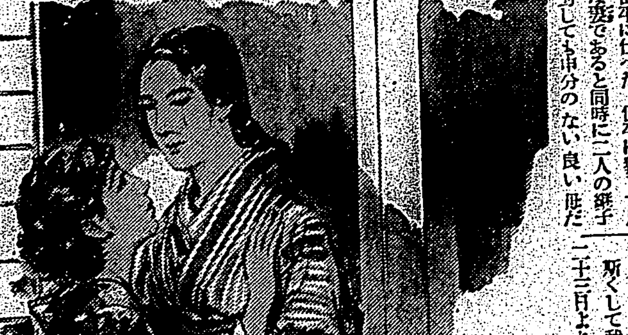
伍平はせせら笑つてあくまでもその考へを捨てなかつた。で、お綾は美代子を逃がして了つた。美代子が家を出て新宿の珈琲店へ入つたのは斯うした事情からであつた。

家を出てから十日ばかりの後、父の留守をうかがつてこつそりと家に歸つて見ると、お綾は眼の下に大きな痣をこしらへてゐた。

「お父樣と大喧嘩をしてしまつたのよ。でも安心おし！お父樣も、あんたを探し出してまで藝者屋へやらうとはなさらないらしいの。で、お父樣に見つかると又うるさい事になるから、當分辛抱して身を隱してゐて頂戴」

「お母さん、おかげで——」

美代子は繼母の手にすがつて泣いた。



支那事變作戰經過の概要（五）

★……陸軍省情報部

斯くして我が態勢を整へ、十月二十三日より重點を西南方に指向して總攻撃を開始し、同二十六日遂に大場鎭を陷れるに及び其の堅陣を誇りし江灣方面の敵陣地も遂に總崩れとなり、十月二十八日には我が第一線は一擧蘇州河の線に進出して愈々戰果の擴張に努めた

此の攻撃に策應して我が新鋭なる陸軍部隊は十一月五日拂曉、海軍援護の下に、不意に杭州灣の金山衞東西海岸に上陸し、抵抗する敵を驅逐しつつ其一部は急遽松江南部を一蹴し崑山方面に突進して上海方面の敵の背後を衝き、又其の主力部隊は松江より滬杭鐵道沿線を西進して嘉善、嘉興を相次で陷れ、息ふ暇もなく十一月二十四日には太湖南側の要地湖州を攻略し、更に概ね同月下旬頃までに太湖西側の要衝たる長興、宜興及廣德を手中に收め、爾後寧國、溧陽、郎溪、水陽鎭、蕪湖、溧水等を相前後して占領し逐次南京に逼つた

上海西方地區に於ける戰況も極めて急速に進展し、十一月十二日乃至十五日の間に於て南翔、瀏河鎭、嘉定、太倉、崑山等の諸要地を掃蕩して吳福陣地の要衝蘇州に迫り、一方十一月十三日突如揚子江を溯江し白茆口附近に上陸した新鋭部隊と相呼應して吳福陣地の攻略に當つた

福山—常熟—蘇州—吳江（吳福陣地）の線、平望鎭—嘉興—海寧の線、江陰—無錫の線には堅固なる既設陣地があり、更に大湖西方に於ては支那軍最後の陣地線として鎭江—丹陽—金壇城—宜興—長興—湖州—海寧の線に三十數個師、約三十萬の兵力を配し、蔣介石は之が死守を嚴命したが、一歩崩潰を始めたる支那軍の頽勢は挽回する由なく、士氣著しく沮喪し、疾風枯葉を卷くの慨ある皇軍の猛烈なる追撃に抗する能はずして十一月十九日先づ常熟、蘇州、吳江相次で陷落し、吳福陣地は完全に瓦解するに至つた。爾來我が軍は寸毫も追撃の手を緩めず、更に同月下旬無錫、常州の要衝を占據し餘勢を驅つて十二月上旬江陰、金壇、丹陽、鎭江、句容等の要地を屠り杭州灣上陸部隊と相俟つて南京城を完全に包圍するに至つた

斯くて十二月九日松井最高指揮官は守兵に對し投降を勸告したが之に應ぜざるを以て、十日午後一時總攻撃を開始し、十三日午後十時敵の首都南京を攻略して城頭高く日章旗を掲げ、茲に不朽に歷史を飾るべき偉業を完成したのであつた

南京上海一帶の攻略は江南戰局に一段落を劃するものとして戰略上重大なる意義を有し、且つ經濟の中心地上海の確保と、首都南京の陷落とは北支戰局の進展と共に蔣政權に與へた精神的物質的損失は洵に甚大であつたと云はねばならない

ラヂオ

朝

【七・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、朝の音樂（レコード）チエロ獨奏…アンドレ・レヴイー、二重奏…ダヨス・ベラ三重奏團

【七・二〇】國史講座（臺北）日本と支那（第七講）朝鮮半島の服屬と文物の傳來（一）内山順一

【八・〇〇】ニュース

【九・四五】家庭百科問答（臺北）眼病についての御質問二つ

【一〇・一五】家庭料理獻立（臺北のみ）臺北第二高女佐藤倭文子案　一、ポーク・カツレツ　二、そばのビスケツト　三、ボイルドキヤベツ　（臺南のみ）臺南第二高女保尾ときこ案（臺中のみ）未定

【一一・〇〇】肉豚取引相場（臺北）日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）

【一一・二〇】臨時官廳ニュース

晝

【一一・五九】正午の時報（東京）公示並告知事項（各局）局報（各局）午後の放送番組の發表（各局）

【〇・一〇】慰問娯樂時間（レコード）シロフオン獨奏…渡邊秀子、輕音樂…日本ビクター・サロン・オーケストラ、尺八獨奏…中山天堂、アコーデイオン獨奏…長内端

【〇・四〇】ニュース

【一・一〇】蓬萊正米相場（前場）

【一・四〇】ラヂオ體操

【三・〇〇】ニュース

【三・三〇】福建語ニュース

【四・〇〇】蓬萊正米相場（後場）

【五・〇〇】入學試驗合格者發表

【五・二〇】ニュース

【五・五五】コドモのニュース（臺北）蓬萊小學校（五年）辛田辰雄

夜

【六・〇〇】子供の時間（京城）京城女子師範附屬小學校兒童、獨唱—金善子、同龍錦玉、伴奏—京城放送管絃樂團、編曲並指揮—洪蘭坡　一、齊唱お馬の親子　二、齊唱花と風　三、齊唱はたはた萬歳　四、齊唱六　五、獨唱星の子　六、獨唱人形　七、齊唱小學生行進曲　八、齊唱戰爭手まり唄　九、齊唱兵隊さんよありがとう　十、獨唱子守唄

【六・二〇】子供の新聞（東京）

【六・二五】講演（臺南）「改良甘蔗の品種改良」…糖業試驗所山崎守正

【六・五五】カレント・トピックス（東京）

【七・〇〇】子供の時間（臺北）南の星子供サークル…ラヂオスケツチ—町はづれ（相馬森一作）

【七・〇〇】子供の時間（臺南のみ）

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】國民歌謠（東京）一、白百合（西條八十作詞、大中寅二作曲）（長門美保）二、朝（島崎藤村作詞、小田進吾作曲）永田絃次郎

【七・四〇】講演（東京）「今議會を通過した軍事法案」…法制局參事官植良之一

【八・〇〇】歌劇（東京）（歌舞伎座より中繼）カルメン第一場よりアス・パスチアの酒場（ビゼー作曲、伊庭孝譯詩、堀内敬三補修）藤原義江歌劇團—カルメン—由利あけみ、ブラスキータ—河原喜久惠、メルセーデス—小杉登美子、エスカミリオ—下八川圭祐、ドン・ホセー—藤原義江、闘牛師密輸入者退—ヴオーカルフオア合唱團、管絃樂—中央交響樂團、合唱指揮—内田榮一、管絃樂指揮—篠原正雄、演出—堀内敬三

【八・四〇】端唄（東京）一、あけぼの　二、白酒　三、志賀の唐崎…唄—直次、三味線—つや榮

【九・〇〇】舞踊劇（東京）戀女房染分手綱—重の井子別れの場　御乳人重の井—中村梅玉、本多彌三左衛門—市川福十郎、由留木息女調姫—坂東光伸、腰元若菜—市川蔵之丞、自然薯三吉實は與作の一子與之助—市川男女丸、その他[illegible]、腰元大勢、淨瑠璃—竹本錦太夫、三味線—鶴澤市作

【九・二九】九・四〇時報（東京）

【九・四一】ニュース解説（臺北）

【一〇・〇〇】福建語ニュース

【一〇・一〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース（各局）公示並告知事項（各局）局報（各局）明日の放送番組發表（各局）

【一一・〇五】英語ニュース

【一一・一〇】北京語ニュース

【一一・三五】廣東語ニュース

【一一・五〇】馬來語ニュース

【〇・〇五】國語ニュース

母よ
あなたは強かつた
荊の道をきり開き
犠牲吝まず一筋に
弱い坊やを良藥で
こんなに強く元氣よく
ようも育て丶下すつた
母よあなたは強かつた

小兒良藥　樋屋奇應丸

春と共に訪れる……流行病は小兒の健康を突發的に破壞し肺炎、はしか、疱瘡胃腸異變に際し本劑はよく救急治病の効果をあげ虚弱兒を健康に育てあげるためにも良藥の周到な協力が必要です。

主効　突發熱、智恵熱、疳ムシ、氣絶ヒキツケ、夜泣、齊便、乳あまし、疱瘡、はしか、胎毒、消化不良、食あたり、下痢、其他弱い小兒に

價　二十錢　二圓　三十錢　三圓　五十錢　五圓　徳用包一圓

ニセモノあり　マークに御注意

本家　大阪天滿　樋屋合資會社　振替大阪二二六〇番

B—23

わかもと愛用者御優待映畫會臺灣各地で開催

平素のわかもと御愛用に對する謝恩のため、内外優秀映畫多數取揃へたオールトーキー映畫班を、東京わかもと本舗より派遣し、左記日程により各地で大會を開催いたします。

どなた樣も當日は御愛用者の證としてわかもと空箱お持ちの上賑々しく御來場の程お待ち申し上げて居ります

日程（A班）
四月三日　金瓜石
四月四日　九份
四月七日　宜蘭街
四月八日　蘇澳庄
四月十日　羅東街
四月十二日　花蓮港街
四月十三日　玉里街
四月十五日　臺東街

★急性慢性胃腸病に
★結核と疲勞恢復に
★病氣見舞慰問袋に
わかもと　胃腸榮養

三百錠（廿五日分）一圓六十錢
慰問袋用　五十錢

發賣元　東京市芝公園　わかもと本舗
榮養と育兒の會

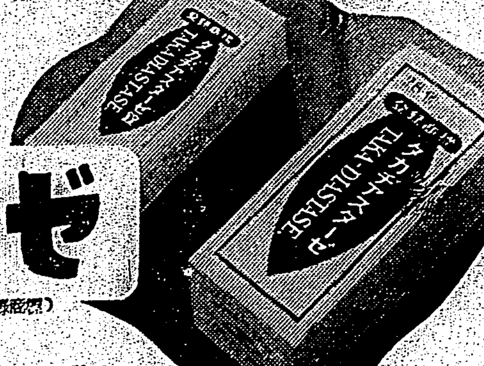
鎭咳祛痰劑
ブロチン（登錄商標）

咳嗽發作、喀痰は病狀を惡化し治癒を延引せしむと

氣管枝カタル、感冒、肺結核、肋膜炎等、咳嗽の鎭靜と痰の喀出を容易ならしめ、麻醉劑を含まざる故嘔氣、嘔吐等の副作用なく奏效極めて顯著なりと

—100錠入 ¥1.05—

強力消化酵素
タカヂアスターゼ（登錄商標）



ヂアスターゼは澱粉をのみ消化する酵素である

本劑は獨り強力なる澱粉消化劑である許りでなく、脂肪、蛋白質は勿論十餘の各種各樣の消化酵素を有し、日常食物の殆んど總てを消化せしめ得るとも稱ひられるもの…胃腸疾患に依る消化不良延いては是に原因する榮養の揚らざる場合に推奬せられる

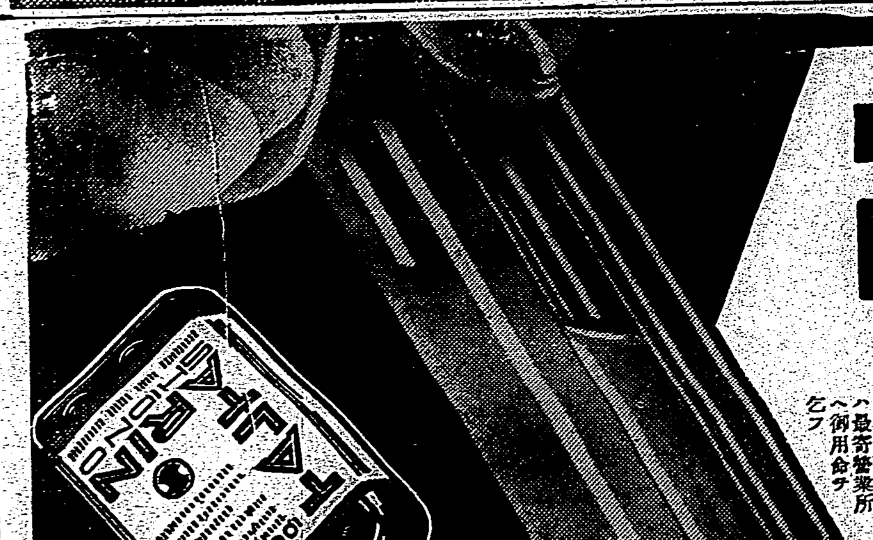
（説明書進呈）

—100錠 ¥1.00—

三共 SANKYO

東京・日本橋・室町　三共株式會社

301.M.035



淋疾　急性・亞急性・慢性
タルタリン

治療法ヲ一變セシメタル
淋疾ノ化學療法
タルタリン錠

タルタリン錠ハ特ニ淋菌ニ對シ選擇的ニ殺菌力ノ著ルシイ一新化學藥品ナリ

本品ハ從來汎用サレタ色素劑ト全然趣キヲ異ニシ強力ナル染色力ト深達性ヲ有シ、炎症セル尿道ニ鎭痛的ニ作用スル特質ヲ具ヘテヰル。

タルタリン錠ハ淋菌ノ發見者「ナイセル」博士ガ治淋劑ノ不可缺要件トシテ提唱シタ殺菌・鎭痛・深達ノ三大作用ヲ兼備シテヰルカラ、タルタリン錠ノ發見ハ從來ニ對症的效果ニ甘ンジタ淋疾ノ内服療法ヲ一變セシメタ劃期的化學上ノ所産ト稱スル事ガデキル。

殺菌力（染色力）ガ著ルシイ

タルタリンノ一千倍稀釋液ニ淋菌ヲ投入スル時ハ直後ニ菌ノ絶滅ヲ見、一萬倍溶液中デハ數時間ナラズシテ生菌ノ存在ヲ認メナイ強烈ナ殺菌力ガアル。タルタリン錠ヲ内服スル時ハ尿ハ褐色トナリ約十二時間持續スルカラ、ソノ徑路ニ於ケル細胞ハ完全ニ染色サレ持久的ニ殺菌サレル。

炎症局所ヲ鎭痛スル

淋疾感染當初ハ劇烈症狀ノ爲、往々局所處置ヲ施シ得ナイ結果、治療ノ機ヲ失スル場合ガ多イ。カヽル際タルタリン錠ノ内服ハ尿道ノ炎症ヲ去リ尿意・灼熱感・刺痛・分泌等ノ自覺苦痛ヲ緩解シ急性淋疾ノ劇症ヲ頓挫セシメル。

深達力ガ強大デアル

淋菌ノ性質上治淋劑ニ最モ重要ナ性質ハ患部深達性デアル。淋疾治癒ノ遲速ハ一ニ深達力ノ如何ニヨルトサヘ稱セラレル。

タルタリン錠ノ深達性ハ一般藥液ノ到達シ難イ結締織上層或ハ深部細胞ニ棲巣スル陳舊頑固ナ淋菌ニ對シテモ有力ナ深達作用ヲ發揮シ疼痛並ニ淋糸ヲ漸減セシメ、尿ヲ清澄化シ慢性淋疾ニ對スル治療價値ヲ著ルシク増大セシメル。

製造元　シオノ・アスピリン製造元
鹽野義商店

包裝及定價
30錠 1.00
100錠 3.00
300錠 6.50
1000錠 17.00

全國藥店ニ販賣ス
萬一品切レノ際ハ最寄營業所ヘ御用命ヲ乞フ

ST—11

窄き校門も何のその 見事に突破成る

臺南一中入學者

渡邊康男、宮田昭郎、岡田宏、瀬川治久、東力、吳瑞麟、陳登發、池上秀隆、森田榮一、林明釗、水國幸雄、王羨成、楊德宗、陳永茂、吉井浩三、鄭凱雄、堺勉、宮城國男、楊德輝、針生勇介、西島俊一、三代裕一、永尾駿衛、名田弘、山形大吉、佐藤龍男、宮崎辰夫、柴田尚志、安達永二郎、王振成、栗川泰、森田學、尾山一則、植田清和、釘宮史朗、宮本英雄、鳥井修三、近藤誠、渡邊渉、篠崎良太、屋形修之助、張良詳、三浦秀之、坂元隆夫、西脇克明、多久和寛、藤田和夫、増田中成信、金子三朗、宇野昭一、小林順三、川崎卓男、後藤定男、脇田勇助、江松登、井上成一郎、円塚剛、永岡正毅、川島茂雄、近藤隆人、後藤宏一、落原勇、中島隆郎、藤岡良夫、松村富治、山川敦雄、江藤弘明、田里健二、米田明、藤本喬、宮田敏郎、小原宮嗣、高松正明、須田郁東、吉野亜生、鶴内久信、小池浩、渡邊由雄、本田寛一郎、井上健雄、南川幸雄、川越隆、柳井信行、大森哲治、野元昇、左悦光行、坪秀雄、星加勝、和田泰治、久木田信男、有馬繁、松本次郎、林錫瑞、加藤俊男、萩原昭、友杉修、船木博明、柳田圭一、森秀太郎、岡田茂、久保西宏、奥田義雄、井上岩司、島袋八洲雄、三井仲興、中野寬一郎、國城卓浩、清田啓吾、亀井山雅也、豐見長生、藤川清武、末野俊夫、德永正照、小松公三郎、林博興、松井初夫、井ノ嶋健三、田中茂、鹿沼一雄、宇野通真、梁俊明、上國料稚、渡邊昌、伊與部欽吾、田口邦彦、有森正尚、本田勛、大塚幸久、田中稔、百瀬一男、田口信夫、井上博元、本田昭郎、石田常晃、新川晋、井之上光、荒木常夫、津川信、毛受昭一、平田完太郎、福本武幸、福井昭、伊藤正雄、小原勇、伊藤正彥、新野昭一、陳師熙、新川良、梁瑞庭、日後智、江頭敏彥、篠崎芳雄、佐藤猛夫、野木乃武男

嘉義中學入學者

長野朝幸、林成德、鈴木保、早坂正直、鄭坤池、西村久康、曾昭燦、恒吉誠、堀文雄、山之口光雄、松山正郎、吳金猛、劉錦夫、宮崎利久、黑瀬博、酒井淳、宮城正一、小澤宏一、神田昭義、蘇德揚、黃欣山、川島裕男、寺師俊夫、劉新民、高橋琛、菅原猷一、北嶋秀隆、石田正男、林師略、蔡經、郭隆山、王長興、陳希南、張啓潮、蘇有田、鄭泉盤、李鴻傑、蔡銘勳、王銘熙、吳楨琛、林茂修、楊勝傑、張炳楠、周紹言、李作賢、沈雄佐、鄭燕棠、山本純三、前宮寬、渡部正身、黃燈月、前牧穎、白木英太郎、前橋元介、中野榮宏、鈴木欣明、河野昌台、矢島剛、佐藤稔、黃文彬、水野方男、中島誠三、三田滿雄、佐々木國夫、佐藤允、川崎直温、川村邦雄、副島方丸、原口徹、林敏年、楊雲梨、富安寅太郎、莊德潤、陳源浩、陳德貿、柯苑廷、吳知新、黃正道、福川昭、藤昭雄、福富成次、渡邊昭一、細川昭夫、謝田徹夫、芥川新二、岡田晟、佐藤嘉夫、笠原彥、羅瑞麟、福島義夫、齊藤勇、三島俊夫、周啓卯、黃茯桑、中川淳、田中幸男、高須賀廣、大田昌哉、江頭昇、中村實、甲斐昭二、塚原毅、陳錫潤、洪瑞法、郭芳烈、吳慶作、廖伯庭、陳龍雄、豐田敏郎、川孫秀雄、淺野勝彥、佃信夫、梁原秀夫、黃芳文、辻秀兒、佐藤應奨、小出義美、中山二郎、豐島清、眞島卓、前田武秋、岸一洪元章、二松本文男、中畑俊雄、永島一太、小島啓亮、較義夫、神中和夫、鈴木重弘、陽元昭雄、野田秀俊、黃安霖、葉嘉猷、林王乾、劉茂生、吳松、蘇鴻源、頼滄江、羅山松、黃山、陳福明、林爺官、山本昭、黃紹芳、仁井田次郎、南公森、入口保直、宮永錫東、莊世彥（以上百五十名）

新竹州立桃園農業學校入學者

劉世逢、陳旭雲、林陳東、蕭清泉、彭炎煌、謝彭安、王來旺、林炬德、李世禎、簡岡雄、彭湞廷、林焔興、鄭錫頂、張錦星、鍾福田、陳森波、田中正、李蒔城、張瑞麒、陳錫旭、張鵬堂、吳錦喜、羅英瑞、周進勝、張松呂、廷鋼、余新源、吳民志、楊雲城、溫西濱、陳舜芳、林修德、院、鄭聖傳、謝阿寬、黃清標、朱俊宏、莊火生、白山漢、紹復榮、陳榮騰、呂理訓、照島有誠之助、林丕等、謝壽興、恩田瑞秋、張門寅、蔡長裕、方金興、黃淵茂、魏永源、巫正強、黃永木、永成器、廖丞郎、吳滄興、松尾武、游明松、江振村、曾耀庭、邱創維、徐永李、張雯興、胡千麒、溫千麒、黃兆清、彭欠郎、楊欽選、王松甲、莊振基、曾仁任、許學美、連俊炳、蕭永火、呂秋煌、曾江村、王金城、劉利當、陳兌忠、陳孫仁、鄭土爰、李瑞榮、陳得時、陳清基、胡標金、李崑璋、彭達灶、酒匂四郎、何鉤美、林清富、徐佳裕、邱德思、吳見郎、林秋興、康正火、陳文敵、呂理寶、呂啓正、王年柑、徐正方、朱金圳、黃煌村、朱錦祿、林元得、陳承謨、鄭國郎、陳万金、呂宗叡

新竹高女入學者

野口保子、柳館フミ子、鎌田チカ、山本文子、羽生美代子、橋川清美、天野ひろ子、中村清子、鈴木順子、小野妙子、梅本昭子、名塚白合、黃氏集蓮、陳千代子、大角昭子、陳氏金笛、蔡氏梅子、南十四子、大和信子、謝氏瑞好、李氏鈞、馬場信子、安井正、氏家昭子、大木節子、中野洋子、賀富美子、寺田君枝、下地榮子、里見信子、木皿美智子、山本みゑ子、餅田せい、永江富子、竹花貞子、清水智、佐藤千代、小松清乃、桑原キイ、應柏ハナ、池田富士子、四本節子、山中棹衛、山中登代榮、森田美智子、藤崎京子、平野利子、橋本千鶴子、成松エツ、富永弟子、戸波シゲ、津島公子、高野三四、副島田子、曾我昭子、淺山澄子、須艶タミエ、小西忠子、前氏銹梅、古明地清子、鎌田佐和子、川村禮子、金澤由子、中安詩子、小野富子、緑川房子、江口寬子、福本マチ子、石川晃子、赤尾佛子、石川その子、石田佳子、上田ミヨ、何氏好台、北野九二子、木村久子、高野富久子、小野佛子、雅田芳子、斎藤純子、堀安羅子、堀北信子、佐藤たか子、佐藤道子、佐藤フミ子、重松詩子、千田澄子、田中幸子、陳照子、德道美香利、長友節子、中西郁子、西鶴美枝、平山キヌ、吹野郁子、堀木八重、保刈英子、松田ノシ、前田初江、村上三枝子、守田サワ子、脇下外茂子、山崎きい子、山中美代子、吉川ミヨ子、王氏鶴分、渡邊淸子、岩松光子、羅氏金妹、孫味蒔子、内海紀子、井西美代子、大津貞子、大賀光子、林氏英英、蔡芳子、高橋伊子、福岡紋子、奥村悦子、川村スミ子、上原勝枝、方氏觀娥、陳氏濱子、岩本静枝、野口喜美、白石喜代子、鈴木作子、宮部八重子、潘氏芳子、尹氏梅香、馮氏秀庭、王氏前妹、呂氏不、山崎梅子、山内イチヨ、吉村エリ子、門ノ澤ヨシ、佐山清、齋藤睦子、森下詩子、勝連榮子、朱氏秋娟、邱氏秀英、劉氏四妹、陳氏四妹、劉氏勝妹、邱氏合梅、朱氏玉嬌、官氏秀鳳、鄭氏玉女、林寶子、許氏秀蘭、何氏蒲珠、楊氏玉英、何氏碧雲、劉氏雜霞、康氏玉鳳、楊氏秀珠、蔡氏綵金、劉氏秀英

五結と羅東を合併 大羅東街を建設

期成同盟會を結成して 目的貫徹に邁進

【羅東電話】蘭陽地方中心大工業都市實現のため羅東五結兩街庄合併して大羅東街建設の熱望は愈よ熾烈となり去る二十日實行委員六名を選出して總會を終つた、商工會に引續き同郡下本島人有力商工業者を網羅して組織した羅東實業協會も之に呼應し來る二十九日午後二時羅東公會堂にて座談會を開催する事となつた、會長藍錫徘氏、副會長胡阿森氏、事務劉森氏外會員四百餘名出席して有效適切なる運動方法を協議し更に其の緊要なる所以を强調して全會員の總意を固めた上、各團體と合流して期成同盟會を組織し目的貫徹に向つて最善の努力を拂ふことになつた

洋雜貨商組合組織さる

【東港電話】高雄州東港郡では国策に順應し物價の統制を行ふと共に商業道德を重んじ無意義なる競爭を防止し共存共榮の實を擧ぐる見地の下に東港郡和洋雜貨商同業組合を組織し二十五日午後二時半より東港公會堂にて創立總會を開催州より榊原警部、郡より藤原警察課長、坂本保安主任以下關係職員組合員百餘名參集創立經過報告、議長選定、組合規約審議、組合長選擧後、挨拶あつて昭和十四年度豫算審議を遂げたが滿場一致原案通り可決、榊原警部、藤原警察課長は臨席官として訓示を與へ同四時半盛會裡に終了した

羅東街を護る廣興堤防

【羅東電話】羅東街民の生命線を護る廣興堤防工事は台府内務局の手で總工費九万六千円を投じ延長八百米を昨年十一月から工事に着手したが同工事は内務局青木技手、内務工手等の監督の下に順調に進捗し此程見事に竣工したので來る四月五日頃同堤防の工事竣工にて盛大な竣工式を擧行する、尚引續き昭和十四年度より二ヶ年間の繼續事業として左岸の蓆子林堤防を築造する事となつたので地元民は希望してゐる（寫眞は新裝成つた廣興堤防）

東港の華僑新民會

【東港電話】高雄州東港郡華僑新民公會第一回總會は二十五日午後二時半より東港松金樓に於て郡より佐々木高等外二名街より梅山街長何會計役其他來賓及び會員百餘名參集の下に開催、經過報告、昭和十三年度決算承認、同十四年度收支豫算審議を遂げたが滿場一致原案通り可決し佐々木高等係は臨席官として訓示を與へ梅山街長は來賓として祝辭を述べ同四時過ぎ盛會裡に閉會した

移民組合を設立し 指導者を招聘

すべての事務を移管

【花蓮港電話】花蓮港廳下では廳下の移民村の施設の援助指導する機關として新年度に移民組合を設立する計畫をたて下準備の爲め廳野移民係長が廿三日台南、高雄兩州下の移民村狀況視察に赴いたが組合設立後は總て扱つてゐた移民事項は組合に移管され專門の指導者を招聘する事となる

愛婦臺中支部の 軍人遺族會館

卅日に落成式を擧行

【台中電話】愛國婦人會台中支部では戰歿軍人遺家族の精神的慰安並びに住居の安定を圖るため豫て台中市新高町に建築中の軍人遺族會館はこの程竣工を告げたのでその落成式を來る三十日午前十時より同所において擧行する

恒春神社を御造營

奉贊會を組織手配を進む

【高雄電話】高雄州恒春郡では郡民の敬神思想昂揚をめざし工費四万円を以て恒春神社御造營を計畫既に奉贊會も組織し着々準備中であるが現在の恒春社造營位置は山上にある關係上、參道の設備惡く位置をこの際に移轉するとせば參道改修は勿論新に外苑建設等昇格實現も進となるが一面位置を移して參拜の便を圖るべしとの說もあり、造營設計等については權威者に委囑研究中である

家長會議

【東港電話】高雄州東港郡の經濟統制法令周知徹底は二十二日より二十六日まで郡下一齊に實施されたが、殊に趣旨徹底の爲め藤原警察課長、十島警部補、坂本警部補、伊藤經濟主任は郡下各街庄の一般商人に對し指導をなすと共に各派出所を中心として各部落にて家長會、主婦會、座談會、保甲會議等を開催し大々的に趣旨の徹底に努めたが各街庄共豫想外の好成績を擧げてゐる

移民村の座談會に 重要問題を討議

高原廳長も臨席

高原花蓮港廳長は先般吉野、林田、豐田、瑞穗の各移民村座談會に臨席し民の聲を聽き隔意なき意見の交換を行つたが各座談會の席上で話題に上つた重要問題に就いて次の如く語つた

今度始めて各移民村の座談會に臨席して村民の要求やら希望やらを聽取し移民政策上參考になる所少くなかつた、[illegible]各移民村を通じて共通な重要問題としては土地問題、水利問題、主要作物問題、分戶問題の四項目である土地問題は吉野、林田、豐田は別として瑞穗及上大和の移民は未だ土地の拂下げを受けて居らぬので、それで若い人には非常な不安があつた、上大和の移民は未だ移民として認められて居らず僅か五年間の賦借契約で期間滿了の上成績良好なものは移民の第一候補に採用するとの條件で移民したものであるから彼等の生活の安定を圖る上に[illegible]は各村とも水利問題に[illegible]問題が懸案となつて居りスマラリアの防遏を徹底して村民の保健を向上せしめることも村の發展上是非斷行すべきである、林田村に於ても万里溪の分水問題が未だ解決に至つてゐない、瑞穗村でも同様に水不足に困つて居りこれは理蕃警察署が附近の山地高砂族のため水路を開鑿する計畫でそれが實現すればその餘水を利用することが出來る、第三の分戶問題は現在各移民村を通じて寄宿せる二男三男で分戶を希望するもの百名にも上つてゐるので移民の生活の安定を圖るためにも土地の拂下げを[illegible]例へば米作を主とするもの、甘蔗を主とするもの等であるが將來も此方針を持續すべきか廃至は更生策を講ずべきか斯る考慮を要する問題である、甘蔗の增產を目的とする專賣局側としては成るべく多く甘蔗栽培を要望し砂糖の增產計畫實現のためには製糖會社はより多く甘蔗の栽培を希望してゐるといふ狀態でその邊の調節が却々困難であるにしても一方に偏することは危險である何れにせよ土地から移民村の安定と生活を圖るには[illegible]

宜蘭の銀座街 見事に出來上る

【宜蘭電話】宜蘭街では皇紀二千六百年を期し市制實施に備へるため近代都市建設に拍車を掛けるべく工事費十万二千九百円を投じて宜蘭街の銀座ともいふべき大通りと、驛より市場を貫く右二路線道路の大舖装と市場改築の三大工事を昨年六月から着手、順調に進捗し此の程見事に竣工したので舖裝道路並に市場改築落成式を三十日午前十時より新市場にて官民多數參列の下に盛大に擧行する事となつた

優勝旗獲へる 新庄子の榮譽

【北港電話】台南州北港郡第二回部落振興會[illegible]式は[illegible]午後一時より北港公學校講堂に於て[illegible]郡守、[illegible]課長、[illegible]同郡下百七部落振興會の中十七部落に就き[illegible]を行つた結果左記二部落に[illegible]優良と認められ夫々賞品を授與された

一、新庄子[illegible]
二、[illegible]

豐原郡教育會總會

豐原郡教育會總會は二十四日午後一時半より豐原公會堂にて石渡郡守、小野視學、郡下小公學校職員二百餘名參集の下に開催した、先づ小野視學の開會の辭に始まり皇居遙拜、默禱、石渡郡守の訓示あつて引續き役員の改選を行ひ諸般の協議終了後特に台北高商教授佐藤佐氏の「南支南洋の狀況」と題する有益な講演があり午後六時盛會裡に散會した

畜產會發會式

北斗郡では去る二十二日午前十一時より郡庄役場會議室で畜產會の發會式を兼ね第一回の協議員會を開催した、原谷組合長一場の挨拶を述べて後、北斗郡街庄畜產組合規約審議の件、昭和十四年度街庄畜產組合歲入歲出豫算の件を審議をなし午後一時に終了した、因みに歲入歲出豫算額は各一千二百十二円也

保正當選

北斗郡北斗街では曩に第九保保正辭同琴氏が保外轉出により改選の結果同街協議員陳彩煥氏の當選を見たが、今般また第一保保正楊有氏の引退に依り去る二十二日午後一時北斗公會堂に於いて改選を行ひ、北斗信用組合主事李申從氏が當選した

全島を聳動した 小野巡査慰靈祭

けふ盛大に擧行さる

昭和九年三月二十七日玉里郡擬地ターフン駐在所勤務の巡査小野敦君はタルナス社に於て突如行方不明となり警察官、斷崖隊等の三機に推定され擧とりぐ\で全島の耳目を聳動せしめたものであつたが遂に同巡査は昭和九年三月二十七日花蓮港廳擬地タルナス社に於て死亡として家籍地戶籍面を削除せられ殉職の爲めの死亡として遺族扶助料年金等も下賜せらるる恩命に浴することとなつたものであるが未だ慰靈祭の施行されてゐない關係上三月二十七日の同巡査死亡日を卜し同巡査生前の上官たりし玉里街松尾警部氏等の發起で同日玉里本願寺に於て慰靈祭を盛大に執行する

石拔競技會

台中州大甲郡米穀改良協會主催昭和十三年度石拔競技會並に改良乾燥場競技會褒賞授與式は二十七日午前十一時より淸水街社會館に於て擧行される

入學志望者殺到

台中州北斗郡下各公學校の新學期に入學すべき兒童の募集人員は千九百二十七名であるが、之に對して入學志望者はこの二割方增加して居り、各校とも數日前から兒童に對して許可銓衡試驗を實施してゐる

擧つて東部神社へ參拜を行つた

青訓生卒業式

玉里青年訓練所は同所生二十五名を收容してゐるが今年の卒業生は一名で修了生は二名あり之が卒業修了式は二十二日午後二時玉里公會堂にて宮內郡守外主なる官民臨席の下に擧行、宮川講師より學事成績等の報告あり井上主事より證書を授與し續いて郡守賞を與へ管理人清水街長の告辭、宮內郡守の訓示、松尾來賓代表の祝辭、生徒總代の答辭、君が代合唱ありて式を終つた

湳子國講修了式

台北州海山郡鶯歌庄湳子國語講習所は去る二十二日午後二時より同所に於て第二回修了式を擧行した、定刻一同神棚遙拜、宮城遙拜、国歌齊唱後、野村庄長代理石上氏より男女修了生百二名に對する修了證書と賞狀の授與の後郡守、來賓祝辭あつて式を閉ぢ引續き講習會に入り老幼男女修了者は次々と流暢な国語を繰返し特に婦人愛国の歌及露營の歌の舞踊は好評を博し盛會裡に午後五時閉會した（寫眞は演習會に於ける舞踊）

臺中の入試問題 漏洩の形跡なし

成績は二十七日發表

【台中電話】台中一中の入試問題漏洩事件は同校職員が緊張の餘りに出題を取違へた爲めの過失であるが州當局では嚴重調査の結果未然に手配した爲め他校に漏洩した形跡はなく從つて他校の試驗も豫定通り進め二十七日一齊合格者の發表を行ふ事となつた

耕作の合理化を圖る

【花蓮港電話】花蓮港廳下の甘蔗栽培面積は六千甲年產額六億斤で甲當收量八万斤內外に過ぎず西部の十二万斤に比し遜色あるので廳では之が合理的增收を圖る爲め耕作改善五ケ年計畫を樹て具體案を練つてゐるが成案の上は新年度から實施し五ケ年間に甲當收量十二万斤內外迄に向上せしめ耕作の合理化を圖る事となつた

追加豫算協議會

斗六街では來る二十九日午前九時より街會議室に於て追加豫算に關する臨時協議會を開催する

昇格披露宴

台南彰化警察所では二十八日正午より市公會堂に官民多數を招待、所長就任を兼ねて昇格披露宴を開催する

農組評議員會

北斗郡溪州庄農業組合評議員會は去る二十二日午後二時より評議員十八名中十三名出席し、同三時半頃閉會した

綜合品評會

玉里郡下[illegible]事業實行小組合綜合品評會は豫て開催中であつたが、此程審査を終了したので來る三十一日午前十時より玉里公會堂に於て褒賞授與式が擧行される

萬なかだち

小使　五十歲以下身許確實なる者一名入用　表町二ノ三菱商事會社臺北支店

守衛　內地人男子四拾歲迄確實な者　臺北市大宮町六五　新日本砂糖工業會社

事務員　入用　若き英語の素養ある方　臺北驛前　鐵道ホテル

男女給仕　入用　至急面談　鐵道ホテル

結髮見習　入用女十六歲二十歲迄　臺北市千歲町二ノ五　スミレ美容院

茂子　今頃は金に困ると兩親は心配して居ます早く居所を知らせ下さい　臺北古亭町　丹羽

信用貸付　日賦月賦擴張取扱　本町[illegible]

新　貸家　[illegible]

新　貸賣家　[illegible]

電話買入　[illegible]

家屋土地　賣りたき方は直接申込あれ御世話すれ　[illegible]

主婦之友四月號で大評判

結婚相談大特輯！！

良縁を

お求めの娘さん達やお母様方の必讀記事

あなたは、どんな良人がほしいか。あなたは、どんなお嫁さんがほしいか。――娘さん達も、青年達も、『主婦之友』四月號（特價六十五錢・送料十錢）の『結婚相談』大特輯で未來が明るくなつたと大評判！

この深刻な結婚難時代に

わたしは、どのやうにして、不利な條件を持つ娘や息子達を、幸福な結婚生活に入らせたか――貴重な經驗記の數々を讀んで、世のお母様方、御父兄方は、ほつと胸の重荷がおりたと大評判！

結婚のことなら一切――

親切に相談・指導する結婚相談部も新設！無料應答、秘密嚴守！

『主婦之友』四月號はお料理や染色を初めとする四大附錄の大奮發に『家の合理』ぶ人氣白熱！今すぐ書店へ！

東京・駿河台　主婦之友社

蘭ト珍花

[illegible]兵庫縣川邊郡山本　松香園植物場

濕布に ルーソキ

肺炎　流感　肋膜炎等

特に胸部疾患に應用し解熱消炎、鎭咳祛痰の著効を奏す

液狀濕布劑

用法至便　使用量少

東京・大阪　和光堂

バンボーペン

見本九種送呈　郵券十錢

大阪備後町二　内田洋行

病床や産褥中の方に

病氣やお産の後に脱毛の多いのは、生理的原因の外に毛髮の手入が出來ず、毛根に障害を起す事が重大原因となるので、普段ワカミツをお使ひになれば、毛髮や頭皮は清淨になり、毛根に榮養もついて脱毛を防止すると同時に氣分を明朗爽快にします。

新性能の養毛料

ワカミツ

（講談社發賣）

MARUZEN

日本のインキを代表する

丸善アテナインキ

机上にも春が來た―

快晴の色……アテナ！

● 使へば使ふ程書き工くなるアテナ萬年筆 ●

65c.c.入 30セン

최寄りの文具店でお求め下さい

キングレコード

二十一日放送された傑作盤

何れも「キング」のヒット盤　御愛唱下さい！

別れの君が代　チンライ節　花と兵隊　樋口靜雄唄

慰問日記　曉の決死隊　愛馬行　三門順子唄

愛馬進軍歌

陸軍省撰定・文部省檢定済　名古屋有名蓄音器店にあります

ソバカス シミ取り

あれこれと迷はず薬用クレーム本品に頼る氣持で愛用したお顏で色白く奇麗に治つたといふ禮状を頂きます

專賣特許パパイン酵素應用の評判藥

◎定價一號一圓半　二號（強度）二圓

◎姉妹品藥用特許パパヤ洗粉四十錢

見本進呈三錢切手入れお申込下さい

東京市神田松住町　株式會社杉田商店

ヤパンモア

臺日ハイキングコース（北部篇・近郊）

發行所　臺灣日日新報社商事課

サツソーと匂やかな春の髪

全國百貨店・藥店化粧品店ニアリ

伊豆椿ポマード本舗　大槻彩芳園

大瓶五十錢　小瓶卅五錢

伊豆椿つやさし香油

勝つて兜の緒を締める

聖戰下

緊張の春！

まづ健康、それ仁丹、

試驗地獄の突破には

何はさて置き

健軀、健腦が第一

その爲めには

仁丹の榮養を充分にし

仁丹で記憶力を高めることが

今、試驗期に臨んで、難關を突破する最大の要諦

仁丹は、榮養素（ビタミン・サフラン ホルモン・朝鮮人參）**を含んでゐる**

旅行に仁丹

折角の愉快であるべき旅行が

車の酔や、船酔で

苦しむ方に、仁丹は絶對手離せません

仁丹は、船車の酔を、忽ち消退させるだけでなく獨特の爽快感は旅心地を一層樂しくします

登山 ハイキング等で飲む

生水は、そのまゝでは危險

必らず消化と毒消しの仁丹をのんで置きませう

仁丹の、毒消し作用の覿面な効果は、既に定評にして

仁丹さへあれば、安心して山清水の醍醐味を滿喫することが出來ます

腹（食あたり）痛（水あたり）

これからが**食あたり、水あたりの時季**

お召上りものに一層の御注意が肝要となりますが、まづ、萬全を期して

仁丹だけは、食前食後に必らず數粒づゝお含み置き下さい

消化を促進するのは勿論、惡疫を豫防し、毒消しに一段ご奏効します

危いめまひに備えて

人混みや、過勞で、突然起るめまひほど危險なものはない、そんな場合

すぐ仁丹をのんで置けば

顚倒に至るまでに、氣分の爽快を計ることが出來る

春のぼせ 春の風邪

仁丹は（のぼせ、頭痛を即退させ風邪の主因たる榮養不足に對し、強力なる榮養を含有してゐますから安心出來ぬ春風邪の豫防に、これから）

仁丹は一層の御活用が、緊要です

昭和の常識

研きおきの米は、おいしく飯もふえ、時間も早く、火も節約

今、こそ手離せぬ仁丹に

時局下の緊要事たる

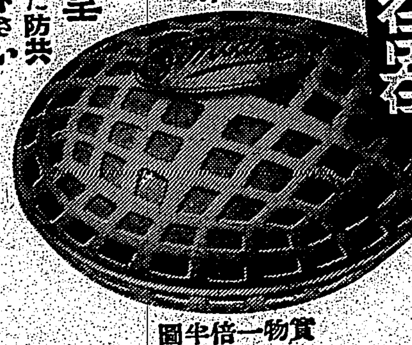
今、必携の

防共と体育を指示せる

容器を進呈

仁丹の体育容器

銃後の護りは、まづ健康、それには体育が第一、その觀念を銘記さすのが、このボール型のスマートな輕金屬製の体育容器



實物一倍半圖

銀粒仁丹五十錢に 添附進呈

他に、世界地圖を浮出させた防共容器ありお求めの節お指示下さい

慰問袋に是非、仁丹を

殊に、兵隊さんには丈夫な容器が必要

銀粒仁丹五十錢に添附進呈の（防共 体育）兩輕金屬製容器こそ最適！

本舗・森下仁丹株式會社

呉城城頭で相擁し泣く五人の斥候兵

殊勳の二勇士は新戰場の露

血染の見取圖を繞る佳話

【○○膠上にて二十五日發本社特電】二十五日夕陽に聳へる呉城城頭の日章旗の下で戰友二名を荼毘に附しつつ相擁して泣く五人の斥候兵が居た、この五人こそ陸軍部隊の

呉城　突入の端を啓いた青海川部隊の斥候長小柴初男（東京市荒川區南千住）及び鈴木、元橋、久保田、荻原各上等兵である、去る二十三日午前四時呉城鎭の外廓防禦線として敵陣を誇つた定家山南方の敵トーチカの主陣地偵察の命を受けた前記五名及び水野昌三、保崎上等兵等の七斥候兵は修水南岸傳山方年寺の敵陣地を突破、更に大湖池の泥地を頸迄水に浸り乍ら渡歩、目差すトーチカ陣地迄踏入らんとした時敵約八十餘名に發見され一同窪地の五尺餘に達する蘆の中に姿を隱したが水野、保崎の兩上等兵は

蹶然　同所を匿出して前方のトーチカ陣地に潜入それから數十分の後保崎上等兵がよろめき乍ら歸つて來たが一同を見るやバッタリとその場に昏倒、僅かに血潮のにじんだ見取圖を差出した、そして絶えだえの息の下から語つた狀況には二斥候が敵彈をかすめつつ定家山トーチカ陣地に辿りつくや又もや敵に包圍され保崎上等兵は頭部その他に流彈を受け一方水野上等兵は直ちに敵機の見取圖作成に着手したが途に壯烈な最期をとげて終つた、保崎上等兵は血で描かれたその見取圖を持ち漸く辿りついたのであつたが右

報告　を終るや保崎上等兵も又絶命殘り五名は血涙を呑みつつも血染めの見取圖を確かり持つて敵の重圍を脱し午前八時三十分漸く部隊に辿り着きこしもの呉城陷落の端緒を作つたのであつた

新疆省一帶に昂る"反蔣"の雄叫び

百萬回教徒が一齊蹶起

【北京發本社藤井特派員】新疆省にありては、ソ聯は幹線道路の開設を行ふため回教寺院を片つぱしから破壞して壓迫を加へたので、甘肅に居た馬步芳、馬麟等はソ聯の自動車を襲撃する部隊を編制し、蘭州南方五十キロ平凉驛に於てソ聯人を殺傷、機關銃四十を奪取、なほ馬步芳は昨夏に於て反蔣國民自衛團六千名を組織し支那中央政府に服從せぬ旨を決議した、又回教徒に對する壓迫が次第に増大し昨年七月西寧附近の回教寺院を包圍破壞した上、婦女子を皆殺しにし、僧侶十數名を蘭州に拉致し、豚肉を喰はせて回教徒に對し堪へ難き侮辱の限りを盡した朱紹良は兵二箇師を以て昨年十一月中央軍の部隊を襲撃したが反對に全滅の悲運に遭遇した、ここに邪魔者をなくした回教徒團は勢ひ反共の結成となり、直ちに反府の烽火となつて、金積、靈武、蛇山、平凉、化平の回教徒百万に呼びかけ、反亂意識旺盛となり、反府暴動は擴大の兆を示してゐる

"馬占山出て來い"

厚和一帶に朗色蘇る

【北京發本社藤井特派員】大同、厚和、包頭方面の治安は皇軍の努力と住民の協力によつて極めて良好の成績を示し一帶は明朗化しつつあるが既に馬占山は昨年の我大討伐に遭つて生命からがら黄河の南に遁走し、それ以來戰意を全く喪失して最近では一度も姿を見せずさらに傅作義も同樣の運命にあつて姿を潜め、蒙疆地方の治安狀態は完全に近いものがある

廣東の陷落を知らぬ支那民衆

廈門を語る瀬尾氏の談

【高雄電話】商船廣東丸は二十六日午前十一時廈門から高雄に入港同船で○○島から輸入する第一回粘土六十一噸を積載して來た、廈門で福州を中心に二十年間支那に在住した貿易商瀬尾昌雄氏は語る　大連から大豆が入つて來る位で

物資　の動きも段々で所謂大陸を離れての廈門の商賣は駄目だと看取されるが、大陸への輸出は多少支那人及び外人の手で行はれてゐる樣だ、奥地へ避難した支那人の中には未だ廣東陷落を知らぬ者が可成居る位だ之等の中には廈門への歸心矢の如きもの多數あるとの噂だが、支那側に妨げられて歸るに歸れぬ連中が多い、汪氏の和平聲明は多大のショックを與へ民衆の間には和平親日の空氣頗る濃厚だが指導者をもたぬので積極的な運動に迄は進展してゐない、之は何時かは積極運動となり表面に出て來ると思ふ、廈門の料理屋は廣東の

復興の　影響を受けてさびれどん／＼廣東に移つて行く

伏見の進水式

【大阪二十六日發同盟】揚子江の守りに就く帝國海軍に威容を加へる砲艦伏見の進水式は二十六日朝藤永田造船所で盛大に擧行された

廈門治安維持會長の就任披露宴

【廈門發本社支局】李思賢廈門治安維持會長就任披露宴は二十一日午後七時よりカフエー[illegible]に於て盛大に催された、來賓水戸興亞院連絡部長官以下幹部、維持會指導官、○○官及び陸軍下幹部、日本、台灣兩民會長、各機關商社代表、商會代表、新聞社代表等百餘名、主人側は李會長以下各局處長列席、李會長就任披露の挨拶の後、水戸長官は來賓を代表し祝辭を述べ、李會長以下の健勝を祝つて盃を乾し宴に移つたが、許事務科長、盧秘書長等の餘興あり、九時半歡を盡して散會した

第三所得税も完納の好成績

新竹州下の納税

【新竹電話】新竹州下の納税成績は一般民衆の理解と當路者の獻身的努力によつて最近頓に向上し昭和十三年度前期分所得税その他は納期前全州完納の成績を確保したが今期第三種所得税その他も納期たる二十五日迄に全州完納するに至り州當局を感激せしめてゐる、因に今期總税額は四十五万四千三百八円五十二錢、人員一万六千六百四十一人であつた

技術協會で講演會

台灣技術協會では内務省土木試驗所技師高田昭氏の來台を機に二十七日午後七時より鐵道ホテルで左記の講演會を開催するが一般の來聽を歡迎する由

一、米國に於ける二大堰堤に就て

一、コンクリートに就て（延壓地）　土木技師　高田　昭氏

（映寫に付）　李臣顧問　石井嶺一郎氏

將兵に逃げられて泣面の何應欽

强制徴兵もまゝならず

【廈門發本社支局】新東亞建設に協力する皇軍占據地帶の新生中華民國がすく／＼と若草の如くのびて行く一方、過ぐる武漢大會戰において皇軍の痛擊に潰えた抗戰支那軍は湖南、四川、陝西の奥地に避退、内政問題紛糾と相俟つて

深刻なる　動搖を續けつつ部隊改編、配置變更等統制補強をなし、其の再建に蹶起となつてゐるが、我が荒鷲の脅威をもつかせぬ支那各地の逃脱猛攫に悩ひあかつた將兵は、給與の惡化、兵站線の崩潰、病氣蔓延と共に漸く戰に倦み續々逃亡しつつある。此の有樣に驚愕した軍事委員會副委員長何應欽は去る二月各方面に訓令を下し『逃亡官兵年籍表』を各師毎に作成報告をなさしめた、廈門對岸大陸に蟠據する七十五師長も同樣嚴命を受けたが、同表は逃亡將兵原籍、出身地、現住所を記入するやうになつてゐる外、逃亡情形欄、逃亡年月日及び面貌特徴欄、保證人欄等を設ける等、あくまで嚴重なものである、又軍政部長何應欽は抗戰兵力補強の為め、昨年十二月十三日設けられた「兵員補充實施弁法」により、各師部兵員補充區撰定表を作成、重慶政府に申告せしめてゐるが、他省に比し比較的戰禍を被らざる閩省に着目、龍巖の王新編第二十師長及び政治部主任潘紀元にも作戰部隊兵員補充の為め壯丁の

强制徴募　成績を擧げるべしと嚴命せる為め三月一日より各地方共一律に必ず一保につき三名の壯丁を出さしめる事とし、之等背後より銃をつきつけられた苦難の新兵の群は青ざめて兵舍へと引立てられ、一先づ永安に集められ更に龍巖、古城方面へ送つて訓練を施し、新編第六師、第二十師等に編入、或は湖南、湖北の第一線に送りつつある為め恐怖に戰慄した彼等は死を賭して逃走脱出を圖つてゐる、發見された者は片つ端から銃殺の運命であるだけに彼等の決心も悽惨を極め

武裝蜂起　を企てたり、或は逃走して土匪の群に投じ、又上官を買收海へ出て外國船或は小舟に乘じて鼓浪嶼に逃れる等正に地獄圖を呈しつつある、又先般我が海の荒鷲の集美泉州爆擊或は興化各方面に撒布した數種の傳單は彼等に生育しつつある東亞の新事態を認識せしめた、又最近興化地帶に於いては逃走壯丁を合し急に勢力増大した土匪軍と抗日軍隊とが衝突戰闘を交へ、陳儀省主席は急遽保安團を援隊として差し向けたが、地理に明るい

土匪軍は　山中に立て籠りゲリラ戰に出で、保安團は進退に窮した事件があり、更に廈門南方大陸青天武山を背にした港尾でも皇軍上陸近しとの声に騒然たるものあり、附近各村落海岸に地雷を敷設すると共に兵員補充を圖つた為め約二百の壯丁は暗夜小舟に乘つて鼓浪嶼に逃れ來つた、又北方泉州では外國船員と雖上陸を許さず沿岸の防備を固める等戰々兢々たるものがある、然し乍ら今や支那事變經濟戰に堂々全國的に乘り出して來た英國を頼みの恋として、一面全國的抗日

民族感情　を昂めつつ自棄的な抗戰を續け來つた重慶政府はそれ自體の半封建的、半植民地的支那の民族資產階級の政權として對内外的矛盾共生を爆發、且つ内部に必死となりつつ絶望的な顛落の一途を辿りつつあるが、事態は正に本格的な長期戰の態容を整へつつあり、この尨大なる大陸政策の大事業遂行の為には器の良い期待を排すると共に飽くまで敵對勢力を打破するより外なく、一にそれは日本國民の一層深い決意、心構へと、正確なる認識を必要とする（寫眞は何應欽）

前線の勇士と銀幕で對面

本社ニュース映畫に見入る人達

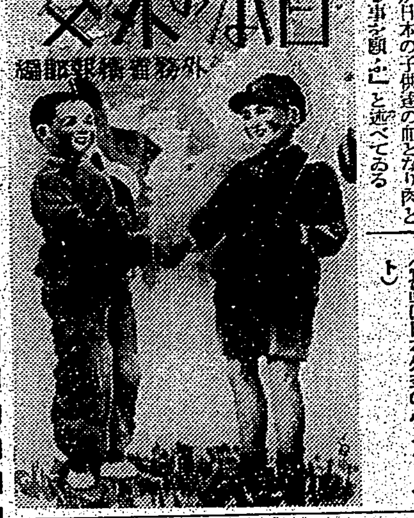
世界戰史に輝く武漢三鎭攻略戰および南支の要衝廣東附近の殲滅戰、又椰子の葉茂る海南島の敵前無血上陸にあらゆる困苦缺乏をしのんで新東亞建設のため活躍せる我が父、我が子、我が夫の勇姿は本社ニュース映畫に納められ、既に全島各地で上映、各方面に嬉しい銀幕の對面が流せられたが、この銀幕の對面を、も一度させて下さいと本社に申込みが殺到して居るので本社企畫部ではこれら家族の熱望に應へ二十六日午後六時半より社内で本社特派員の撮影にかかるニュース映畫を上映した、約五十名の家族が詰めかけ父や夫又我が子および戰友の勇姿を久しぶり銀幕で再會した家族たちの喜びの歡聲で場内は大へんな賑ひを呈した【寫眞はニュース映畫に見入る遺家族達】

學童に外交を説く

國際情勢と國民の覺悟を解説

全國小學校に讀本贈る

【東京二十六日發本社特電】日本の外交を全國の小學校兒童達に理解させる為め外務省情報部では、『日本の外交』と云ふ平易な解説式讀本を飜行し二万七千の全國小學校に一部宛寄贈した菊判百一頁の中に日本の外交史から現在の國際情勢日本人の覺悟迄九章に分けて説明し表紙は日本と滿洲國の少年が仲良く固い握手をしてゐる圖で河相情報部長はその序文に「プルタークの英雄傳がイギリスの少年達を立派に育てあげた樣にこの本が日本の子供達の血となり肉となる事を願ふ」と述べてゐる（寫眞は日本外交のパンフレット）


日本の外交
外務省情報部編

ロ機の遭難者死體發見さる

【大連廿五日發同盟】既報—遭難したロッキード機に就いては其の後必死の引揚作業によつて二十五日午後四時過ぎ引揚げに成功した、主翼は更に二つに折重なり前面の五十尺の絶壁に衝突の後沈沒したことを物語つてゐる、尚遭難者の死體五個を發見目下殘る七個を搜査中である

難關試驗を制覇の勇者

北二中の合格者

台北第二中學校の十四年度新入學合格者は二十六日左の通り發表された

鍾正英、顔清之介、唐志堂、徐哲琳、李友錦、李文彬、黄祥森、林希仲、鄭炳坤、謝雅彩、趙媒輝、川邊智夫、中美雅一郎、久島發夫、呉世平、陳民生、王万民、張子謀、阮昌華、許錦泉、陳金鐘、呂鴻銓、謝金木、蔡棟青、林才華、楊許機、林德翁、江朝琛、林發頓、楊昭明、林哲三、王德、中村勝、木村武夫、歐陽培銓、吳猷儀、王振玉、徐金錫、吳振輝、林炯馨、江明祥、劉建欽、林清貴、陳舉堃、陳錫港、張煙華、周邦光、茅野正和、新井規也、諸岡昭二、梅田博、牧榮、黄建年、林堯泉、李景瑞、德、陳國照、洪道隆、顔錦清、倪克甜、林定長、黄建侯、陳芝李進丁、張福康、楊朗正、何金波、陳慶華、陳炳南、李省三、郭華庚、魏朝翁、洪修身、高許宏、黄廷林、吳俊東、黄朝清、陳銘英、李國賓、林正喜、李文夫、吳振川、許欽琨、許木溪、黄奕訓、蘇奕珍、黄振鵬、劉秀燊、傅炯杉、李發財、王紹州、林金榮、江不震、張在澤、周為俊、陳芳振、清原正美、[illegible]、竹ノ下裕、小田四郎、高橋昊、村上了、新田拙、下田昌行、中村修二、齊藤洋、川原茂男、原田隆、松下勳、森川良三、熊澤登、高木穰、廖嘉銘、林錦文、林俊傑、黄勝欣、黄興家、增田龍海、章迪森、蔡貢芳、陳慶祥、花新發、陳滄民、李榮廷、林彬傑、洪淵哲、盧經錫、黄聰敬、吳錫王、園田光雄、竹田俊二、鶴丸弘志、古屋欣二、菊地巧記、中津高明、船越廣止、久万田大志、高洲謙、菊地孝治、林炎稗

臺北工業合格者

十四年度新學期から入學を許可された台北工業學校の合格者は左の如し

機械科（四九名）　于得和、宋和耀、黄獻瑞、大塚弘、佐久田繁、中田治夫、王正雄、武井正、劉敏聰、張建賓、李振榮、蘇淑銘、岡山一男、西尾榮弘、上角俊雄、森本弘、王若樹、大島宏之、林務埼、大谷清、江貫津、陳秀炯、陳慶榮、森田信一、長田良馬、劉義三、余傳昌、楠内正男、西澤俊明、山口孝司、原一昌、後藤一清、莊吉輿、丸山孝一郎、中村榮治郎、松本泰三、高野新一郎、山口發、吉川光之、三文理、[illegible]、田尾俊英、武理榮三、反坂光俊、[illegible]

土木科（四八名）　成清賢、田中了介、鈴木安一、山下武、山口武男、周俊樂、岡本義之、小濱昭二、小島新一、中村博、小倉一夫、楊俊東、橋本直記、蘇振輝、大坪幸雄、盧朝宗、呂承榮、許成國、陳子鎭、陳何來、張詠誠、千葉卓陽、小林良一、豐田邦夫、永森敏雄、前川忠良、張有田、潘進吉、陳石定、傅慶義治、米建榮一、提修一、大西弘、青木國彦、中島新治、古谷正雄、楊田英治、齊藤正信、齊藤展雄、牛島靜美、牧友弘、新谷榮夫、揚俊治、村瀨長司、田島邦治、宮尾敷孝彦、永口光雄、中島良裕、加島文男

應用化學科（四二名）　長岡壽男、市川一郎、大前成夫、西岡茂信、伊野吉孝、林文輝、本楼正治、宮田勝之、徐司烈、黄彩源、陳銘塊、容南濱、谷口昭司、許吉明、信之、林成光、洪傳焜、花房榮、[illegible]

第二志望より合格　成田長夫、蔡金明、[illegible]

電氣科（五〇名）　專次郎、中村勝典、陳煥然、片倉利政、東海宏、松下宏、福井正八、佐々木隆雄、廣瀬宗光、中島幸次、長島廣、高瀬忠雄、船津喜太郎、鈴木守、伍慶煌、塚本利之、慶井光男、植村節二、橋口章、松龍學、曾乞食、張添年、田野迪、義次、澤井義夫、和田仁助、陣内政治、高瀬俊信、原貞正章、石黒丈一郎、高雲祥、高橋守一、夏目良一、山本勉、半田正夫、吉田卓一、高城忠雄、石川準一、吉川貞、吳田重達、入江清、阿久根宗雄、藤野惠義、伊東達雄、牧憲治、明治八郎、高垣榮治、石田一忠、納富恒一

第二志望より合格　河野英行、浦本政人、廣面弘、百井飛治、成富敏道

建築科（四〇名）　顔振發、翁茂任、[illegible]、張金發、張詩穩、[illegible]止利、澁谷發、吉田鍋吉、[illegible]

第二志望より合格　[illegible]

李健照、鄭宗華、等々力滋、王錦隆、林英夫郎、黄瑋琇、黄景琳、杜伯靖、周白東、野村保、坂口照男、林時昌、張逸碩、鄭丁發、李國基、熊山武弘、呂芳兩、古川秀男、平田裕悟、翔田正義、桑山次雄、金高光夫、松村華、高谷炎、酒匂安用、甲斐啓明、菊池文男、坂江博、吉田清一、鷲尾義彦、西田昌夫

北一女の合格者

台北第一高女の入試合格者は二十六日次の通り發表された

佐々木繁子、美久子、井上高麗子、今福禮子、立石昇子、沖眞知子、池内洋子、池田幸子、一番ヶ瀬康子、一色妙子、大浦[illegible]子、川本澄子、加藤信江、北川昌子、小出妙子、吉賀久子、迫田節子、佐藤トク二、清本治子、高坂綾子、竹内澄子、中村根民子、孫口貞子、原田寛子、深谷[illegible]、照子、朽木韶子、佐々綱子、大迫秀子、篠原[illegible]子、加藤愛子、馬場三筱子、田神信子、千々岩順、岡崎令子、永田喜久子、中尾ずな、手東とし、吉井道子、大塚靜子、武田惠、庭住りつ子、島田ふち子、井上和子、吉富和子、古庄すみ、久保田美子、岡本和子、今泉智子、渡邊美奈子、坂井衆、給垣美智子、田中政子、林和子、佐々木美枝子、速水愛子、秋山井上信江、二坂句子、與那覇節子、有坂絹子、小川順子、仁禮照子、諸藤雅子、佐藤友子、渡邊悦子、伊東幸子、小木曾榮子、安部通子、土岐瓦佐子、阿幸子、矢野照子、岡本春代、池田昭子、原一江、福田信子、古財照子、上野スミ子、岡田時子、金井武子、土肥百合子、林澄子、引間治子、清水富江、吉川八重子、霧戸敏、中村エツ子、岡野子、森田靜子、黒田彩子、高橋彩子、松島惠美子、田中初枝、阿久根カズ子、田中トミ二、河北愛子、許氏珍子、田中キクノ、名島久子、有元惠代子、吉澤セツ子、笹原富美子、小西信子、鈴木妙子、淺句節代、永澤道子、[illegible]、出口ミドリ、高橋喜美子、松本和子、野本俊子、尾崎文江、泉貞子、佐藤正枝、村崎和歌子、谷岡雅子、三澤悦子、藤井庸子、伊藤敦子、河西淑恵、縣原久子、中村澄子、阿部文子、山下三津子、齋藤美和子、毛利倍子、万年ゆり、山内富美子、木村百子、今川澄子、木村秀子、藤倉テル子、原英子、西村かよ子、西村喜美子、林忍、張氏鶴子、清水節子、奈子、吉江喜代子、田中シヅエ、森み上子、山本眞子、岡宮蕣子、守田幸子、淺田敦子、茅野安子、宗道俊子、緒方芳子、內山アイ子、中谷智惠子、佐々木淑子、有坂万子、中野美代子、福岡喜美子、星野政子、永田久代、蜷山さち子、岩越秋恵、吉田恭子、清水妙子、野石喜宗子、眞末喜貞枝、寺尾美代子、松田美代、山口喜枝、藤本道子、大西和子、田中多喜子、[illegible]

基隆高女の合格者

【基隆電話】基隆高等女學校の十四年度新學期第一學年の入學合格者は二十六日左の如く發表された

[illegible]

内タエ、紺家春代、謝氏美英、李氏金釵、信國臣子、緒方多喜子、黄氏彩雲、廖氏燕、柴田多賀子、木村悦子、橋本ミツエ、濱サカノ、坂脇ノブ、矢ケ部喜美子、岸澤雪枝、新郷千鶴子、住田イチ子、日置昭子、陳氏麗桃、杜氏素月、淺田和子、大山穗子、田上照子、眞田淳子、王氏英綢、歩氏星兒、吉永美智子、大坪ハツヨ、石寺江美子、顔氏淑絹、嚴氏秀女、河氏蘭秋、謝氏月娥、楊氏顧、賴氏明理、石松トシ、井上渡子、壹岐道子、大内淳子、小川淑子、大塚みき子、奥野方子、鳥島喜惠子、黒田富子、猪方操、櫻井スミ子、城島ヒサ子、鈴木貞子、田中信子、國中キク子、廣田美榮子、松原初子、村野政子、山本美代子、山内惠美子、若石フサ子、和泉武喜子、有島翔代、出田日出子、伊木喜子、上重惠美子、上田トミ子、綾田榮子、岡本スミ子、川崎ソク子、香川千代、保屋道子、木俣文枝、木下幸子、藤門惠美枝、小砂智美子、小峯惠子、牧平良子、佐々木幸子、福島美智子、藤田とし、增田綾子、吉田八重子、吉谷ヨシ子、山下悦子、吉竹信子、[illegible]

甲科生の採用に劃期的の配慮

警察官幹部生に曙光

警務局では從來甲科生の採用に就ては各州廳毎に幹部の缺員狀況により採用人員を決定し、修了後は各出身州廳へ補任せしむる方針を採つてゐたが、この方法に依ると如何に優秀な人物であつても其の所屬州廳で幹部の缺員が少ない時は採用不可能となり、又其の反對に缺員の多い州廳では他州廳の候補者に劣る場合でも採用せねばならぬ事になる、更に修了者に就て見ると今迄被監督の立場に在つた者が今度は指揮監督の立場に變り出身州廳にその儘在任しては從來の行掛上十分なる監督作用を發揮し得ない憾があつたので、警務局ではこの缺陷を補ふ為め今年度から從來の方針を改め採用に當りては各州廳毎の缺員狀況のみに依つて採用人員を決定することなく廣く全島的に優秀なる人物を選ぶこととし、修了配置に際しては各州廳の缺員狀況に依り人員割當はするが、出身州廳以外の州廳へ配置し以て監督作用の强化を圖る事とした、斯くして新らしき天地に新らしき氣分を以て職務に精勵する事が警察の成績を擧げる所以とされ、その活躍が期待されてゐる、尚本年修了者の各州廳別配置人員は台北九、新竹八、台中七、台南一一、高雄八、台東三、花蓮港三、澎湖一、計五十名であり、本年度新採用の甲科生合格者州廳別氏名は次の通りである

臺北州（十四名）橋本雄三、宮塚清、庄司秀次、辻喜作美、宮崎武人、深場武向、青木源八郎、田中義男、中谷喜代志、及川定雄、南泉勝太郎、茶谷隆吉、淺野仁吉、寺奥德三郎

新竹州（十名）高岡質一、江頭義隆、春田俊彦、直塚武雄、佐々木富喜、高橋和美、中村慶之助、乾行雄、伊藤德治、高橋市太郎

臺中州（八名）伊藤一朗、目黒誠、林義德、梅野政義、武富一平、

臺南州（十四名）岡本榮治、松本榮、倉澤誠一郎、佐藤昌雄、井福保男、西本虎雄、田中正夫、加世田一男、西崎健一、針尾屯、田浦路、碧富達次、村田榮、川村俊雄、柳澤十郎、葛西健司、鈴木正則

高雄州（八名）岡野松次、東城榮次、川崎勇助、根本力、吉永孫兵衛、望月要太郎、向井大六、幸藤

臺東廳（二名）種子田茂、宝埼勝司

花蓮港廳（二名）安藤雅文、小松崎榮

澎湖廳（一名）鮎木綾雄、小島東太

司獄官部（二名）岩崎德太郎、長瀨次雄、東德市

洋裁講習開かる

愛國婦人會台北市分會主催の東京レディス洋裁學院中村都代子女史の洋裁手藝講習會は二十六日午前九時半より市公會堂にて開催され約八十名の婦人講習生が熱心に聽講し午後四時頃好成績を收めて第一日を終了した、尚同講習會は二十八日迄行はれる（寫眞は講習會の會場）

豪華なる帆船高雄に入港

マニラから神戸への途中

【高雄電話】二十六日午後一時四十分頃星條旗を掲げた二本マスト純白の超豪華遊覽帆船リムパス號（七五噸）が高雄に入港し異彩を放つた、乘組員十名は全部ヒリッピン人で船主はシカゴ滯在中の米上院議員ジョアギン・M・エリガルデ氏、去る十五日マニラ發神戸に向ひ大型船に積込みニューヨークに運ばれる事になつてゐたが、途中燕巢颱風の故障で廿二日澎湖島附近に姿を現はし四日間碇泊し高雄に入港したものと云はれてゐる

大阪商船會社の碼頭起工式

廈門で盛大に擧行

【廈門發本社支局】既報現英國太古碼頭に隣接して建設される事となつた大阪商船碼頭起工式は二十二日午前十時より同碼頭豫定地において盛大に擧行された、式場入口には大日章旗燦として彈きテント張りの場内には万國旗飾り巡らされ正面には祭壇が設けられてゐる、來賓水戸興亞院連絡部長官、○○官、○○官、内田總領事、宮崎書記長以下各界代表名名列席、開式の辭、四方拜、祭主祝詞、長官代理、宮田商船事務、吉村巽他等の各玉串奉奠に次いで工事請負人太田組江原主任による鍬入式の後江原氏の「列國監視の中の工事なる故各方面の御援助により頑重に之が完成を遂げたい」の挨拶あり十一時參列者一同神酒を酌み交し散會した、因に同埠頭は我國としては南支における最初のもので、第一期工事として二千噸級の汽船を横附けにする事が出來る浮棧橋一個、工事費三十万円で本年末迄には完成の見込である

廣瀬吉郎氏逝く

元台灣總督府遞信局長廣瀬吉郎氏は神奈川縣小田原市早川の自宅で去る廿二日逝去した、享年七十四、故人は明治二十二年東大法科卒、大阪地方判事、兼遞信書記官、内務省參事官を兼任し大正四年台灣總督府參事官として渡台、大正五年十二月遞信局長となり大正八年五月依願退官せられた士であると

無資格の醫師を嚴重に取締

【廈門發本社支局】二十一日廈門總領事館では告示を發し限地開業醫檢定試驗を四月二十、二十一兩日旭瀛書院において行ひ、無資格醫を取締る事となつた、之は事變前より非常に多かつた廈門の中國人醫師、日本人、無資格者に對し檢定試驗により限地開業醫の免許を下付する救濟策であり、事變前廈門で開業し台灣に引揚げてゐる無資格醫も受驗資格がある譯である

枳殼氏工部局副總理に就任

【廈門發本社支局】鼓浪嶼工部局最初の日本人職員たる枳殼台藏氏は二十日正式に工部局副總理に就任した

林大將夫人逝く

【東京二十六日發同盟】大日本國婦人會會長林仙之大將夫人フミ子女史は急性肺炎のため二十五日夜世田ケ谷大藏町の自邸で逝去した

定期航空

△内台定期航空（上便）阿蘇號は二十六日午前六時二十八分台北發乘客は次の通りである

黒田一郎（會社員）折井清治（會社員）奥村クニ、新里康保（商業）石川重德（官吏）陳天地（帽子商）佐藤彦之助（會社員）

で尚同日午前六時五十分の福岡號には左記乘客搭乘の上内地へ向つた

南波三郎（土木技師）武田万兵衛（會社員）武田雅子、武田雅也、武田啓子、武田義彦外五名

けふの天氣

△臺北地方　東の和風曇り時々雨

△北部地方　南東の和風曇り時々雨

△昨日の氣温　最高一八・二度（午後六時）　最低一二・二度（午後五時）（臺北氣象臺發表）

戸水昇著　臺灣放送協會刊版

電波に乘せて

最新刊　四六版　二一〇頁　定價臺圓　送料六錢

戸水昇氏……改めて申述べるまでもなく氏は現在臺北州知事の要職に在り非常時臺灣の重要人物の一人として日夜活動して居られますが、氏の遞信部長時代には當協會の理事として臺灣の放送事業の進展の爲めにも大いに貢獻され、當協會においては、その著の功績の一端を記念する意味で此度氏の御了解を乞ひ、その著『電波に乘せて』を刊版いたしました。右は氏の近き過去において屢々ラヂオを通し放送されたその時々の興味深く有益な放送原稿を主に、それに附するに特に氏の趣味出發の好隨筆を數篇加へさせて頂きました江湖の御潜讀を乞ふ次第であります。

申込所　臺北市本町三丁目三番地ノ三　電六七〇二番

社團法人　臺灣放送協會　出版係

振替臺灣三〇〇〇番　又は切手代用も可

二十七日より　20せん

新道

松竹大船人氣花形總出演

新派と近代感の粹を凝らし恋愛と純情の新道を描く文藝映畫の雄篇!!

前篇　朱實の巻　後篇　良太の巻

絹代　弘子　雪三　謙　達子　邦子

原作　菊池寛　監督　五所平之助

上映　第二世界館

臺灣日日新報社後援

亡父中村鴈次郎追善興行

中村扇雀一大一座　總員百二十三名

日本歌舞伎界の精鋭豪華陣

御目見得狂言

第一　壽　大だんまり　大薩摩連中　一幕

第二　新作　將軍家光の辻斬　二場

第三　名劍　石切梶原　一幕

第四　椀久末松山　二幕

第五　所作事　吉原雀　長唄連中　一幕

御觀劇料　特別席　金六圓　一等席　金三圓五十　二等席　金二圓　大衆席　金一圓

本興行に關する御用命は電話[illegible]へ仰せ下され度候

當る三月卅一日より五日間限

榮座

臺日愛讀者御家庭へは本日夕刊配達の際大優待券を頒布致します大いに御利用下さい

特等・一等に限り御座席の豫約を致します

御電話で御用命を願ひます

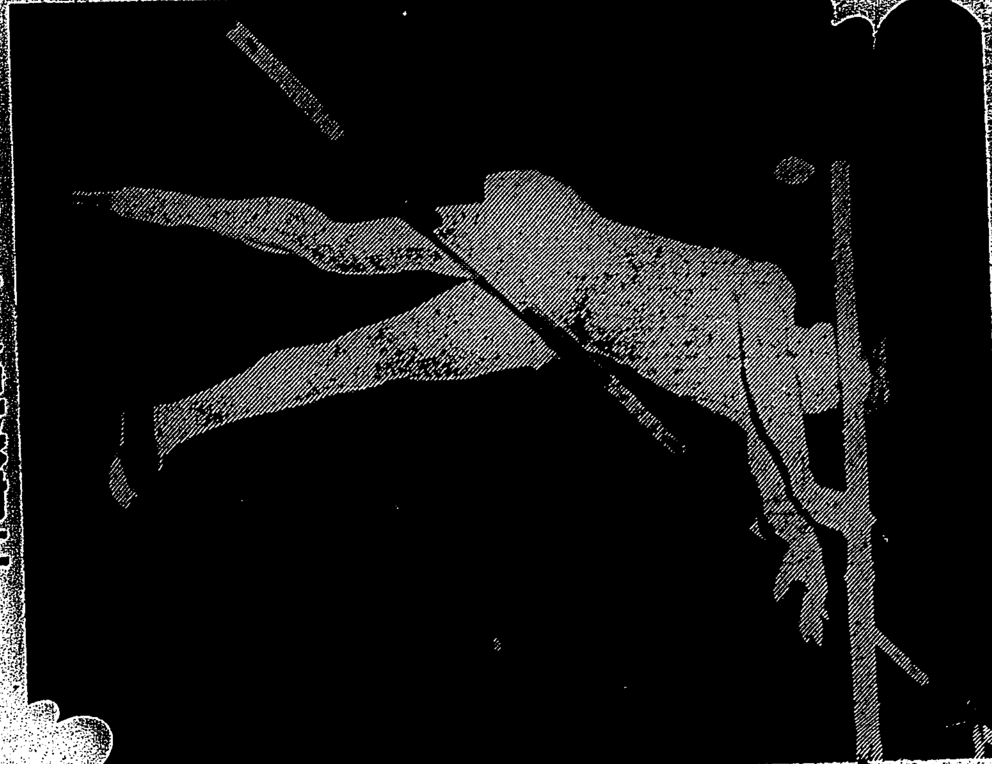
臺灣にては眞に未曾有の大芝居であります、何卒御見逃しなき樣御來觀の程御願申上ます

四月五日・六日　基隆劇場

四月七日・八日　臺中座

四月九日（一日限）　宮古座

四月十日・十一日　高雄館



棒高飛の世界記錄樹立
米國のワーマーダム君

【ボストン發同盟】香港オリムピック俱樂部のコーネルス・ワーマーダム君は二月十一日ボストン第五十回室內競技場に於いて十四呎六吋八分の一の棒高跳室內世界記錄を樹立した【寫眞はワーマーダム君のフォーム】

デ・ナ軍米籠球の選手權を獲得

【デンヴァー(コロラド州)發同盟】米國A・A・U籠球選手權大會最終日は十八日當地で決勝戰を擧行、コロラド州のデンヴァー・ナゲエスト軍が大接戰の末オクラホマ州のバァーレスヴイルス・フイリップス軍を擊破して優勝した尙本大會出場チームは五十四チームであつた

デンヴァー・ナゲエスト　1213—1012　バァーレスヴイルス・フイリップス

屏東競馬
—第一日—

【屏東電話】春季屏東競馬第一日は二十五日午前十時三十分より六塊厝競馬場に於て開催、夜來の雨も晴れて相變らずファンの出足好く早くも四回で二千円の大穴を出して人氣を煽り午後六時左の成績で盛況裡に第一日を終了した

第一回抽籤古馬一、六〇〇米 1ペガサス(宇治野)二分二秒四、配單三円三〇錢

第二回新古呼內馬一、六〇〇米 1ウインナー(齋藤)二分二秒八 2アイコク、配單四円二〇、複二円一〇、四円四〇

第三回新古呼內馬一、六〇〇米 1トウヨウヘイワ(許)一分五九秒八、2オールイン、配單三円複二円七〇、三円四〇

第四回騎乘速歩四、〇〇〇米 1オカハヤブサ(上田)八分四四秒2、オトメ3ワカタケ、配單二〇円、複五円二〇、二円、三円(單式一円五〇錢配當)

第五回抽籤古馬一、六〇〇米 1アラトヨ(平井)二分一秒、2フシミ、配單四円二〇、複二円六〇、十二円八〇

第六回抽籤古馬一、六〇〇米 1ハツキン(中間)二分九秒、2シラウメ、配單三円八〇、複三円四〇、四円八〇

第七回騎乘速歩四、〇〇〇米 1ダイリク(安永)八分二四秒二、2シンソク、3アサヒシリヨウ配單二円一〇、複二円八〇、二円八〇、四円九〇

第八回新古呼乙馬一、八〇〇米 1キザン(山田)二分一七秒六、2ミスバード、3ヘワセンザン配單三円五〇、複二円三〇、三円二〇、一円六〇

第九回新古呼乙馬一、八〇〇米 1クワクリード(石田)二分一三秒四、2ワントル、3エ、バーグサン、配單二〇円、複四円一〇、二円一〇、一円六〇(單式五十錢配當)

第十回新古呼甲馬一、〇〇〇米 1イーゼヤング(吉川)二分一八秒四、2コウリヤク、配單二円八〇、複二円三〇、七円七〇

第十一回新古呼甲馬一、〇〇〇米 1ワカアラシ(謝)二分二四秒四 2サガミアキラ、配單二円二〇 複二円六〇、三円一〇

第十二回新古呼甲馬一、〇〇〇米 1マサル(中村)二分二六秒八、配單四円一〇

(投票總數)二九、三三二票 (賣上金額)五八、六四二円

昭和十三年度全臺灣競泳五傑 (一)

男子の部

時間	氏名(所屬)	競泳池	會名	月日
五〇米自由型				
二七・四	横株紀久夫(鐵)	臺中	選手權一準	七・三
二八・七	宮木 利彥(遞信)	臺中	選手權一準	七・三
二八・九	日置 慶久(南一中)	臺中	選手權一準	七・三
二九・〇	江頭 軍人(中商)	臺中	選手權一準	七・三
二九・〇	吉村 勝(高雄水泳)	高雄	高雄支部一準	一一・三
一〇〇米自由型				
一・〇二・六	永岩 淸(鐵)	臺北	臺北二次豫一決	九・一八
一・〇三・〇	宮木 利彥(遞信)	マニラ	比島選手權一決	一一・四
一・〇三・六	横株紀久夫(鐵)	甲子園	全日本選手權豫	八・一九
一・〇四・八	平野 亮平(北商)	臺北	中等學校一準	九・一八
一・〇五・二	川島 修(開水)	臺北	臺北二次豫一決	九・一八
一・〇五・二	永岩 淸(京都)	京都二中	京都府學校對抗	八・一二
一・〇五・二	宮木 利彥(京都)	京都二中	京都府學校對抗	八・一二
一・〇五・三	平野 亮平(北商)	臺北商業	高專公開一準	九・一〇
二〇〇米自由型				
二・一九・九	宮木 利彥(遞信)	臺北	臺北二次豫一決	九・一八
二・二三・〇	大塚 一止(帝大)	甲子園	全日本選手權豫	八・二〇
二・二六・〇	平野 亮平(北商)	甲子園	全日本選手權豫	八・二〇
二・二六・三	友成 猛(中二中)	臺中	臺中支部一決	九・一四
二・二九・一	永岩 淸(鐵)	臺北	臺北二次豫一決	九・一八
二・三四・八	平野 亮平(北商)	臺北商業	高專公開一決	九・一二
四〇〇米自由型				
五・一〇・六	宮木 利彥(遞信)	マニラ	比島選手權一決	一一・一三
五・一四・四	友成 猛(京都)	廣島一中	廣島縣學校對抗	八・一七
五・一四・七	大塚 一止(京都)	大阪	福岡縣學校對抗	八・一三
五・一七・四	平野 亮平(京都)	廣島一中	廣島縣學校對抗	八・一七
五・一八・二	川口不二男(京都)	廣島一中	廣島縣學校對抗	八・一七
五・二五・五	稻富 武(國中)	臺中	選手權一決	七・一四
五・二八・〇	友成 猛(京都)	京都二中	京都府學校對抗	八・一二
五・二八・一	大塚 一止(帝大)	臺北商業	高專大會一決	九・一二
五・三〇・一	川口不二男(京都)	京都二中	京都府學校對抗	八・一二
五・三〇・八	平野 亮平(京都)	京都三中	京都府學校對抗	八・一二
八〇〇米自由型				
一〇・五三・〇	川口不二男(北商)	臺北	中等學校一決	九・一六
一〇・五四・〇	友成 猛(京都)	廣島一中	廣島縣學校對抗	八・一七
一一・一九・〇	稻富 武(國中)	臺中	選手權一決	七・一四
一一・二四・七	中西 三郎(中商)	臺中	中等學校一準	九・一七
一一・三五・三	福澤 榮一(中二中)	臺中	中等學校一準	九・一七

臺南消防改組か

【臺南電話】消防組員因多次郎の不慮死に端を發した臺南消防組幹部の横暴振りは十二万市民に多大の不信を買ひ組員間にても幹部に對する不平はゴウ〳〵として起り此際村上組長以下幹部の總更迭が先決問題とされ斯くして明朗消防組の新生が期待されてゐるが幹部間にも現在後繼に窮されてゐる櫻井小頭の黑白決定後その態度を明にすべき意向となつてゐる模樣であるが今の所櫻井小頭の問題は早急に解決困難の模樣にあり直接監督の任にある臺南署當局でも最近組長以下幹部更迭を企圖してゐるものの如く併しながら幹部連もこれに先立ち或は自發的に辭任するのではないかと見られてゐる、尙消防組長以下幹部の在職年限は二十年とされてゐるが村上組長は足掛け二十一年といふ長い間消防組の發展に貢獻してゐる以下左の如くである

田口一部長	大正九年四月一日
櫻井 小頭	大正九年十月一日
中條副小頭	大正九年七月一日
桐第二部長	大正十五年九月十五日
山田 小頭	昭和二年七月二十六日
田中副小頭	大正十二年十月一日

尙これと共に最近後任組長の自薦他薦が種々噂されてゐる

甘藷競作會の褒賞授與式

【屏東電話】屏東郡では一般農民の甘藷作方法改善と台農號を奬勵し且つ單位面積の增收並品質の向上を圖り農家の福利增進に資する爲昨十二年十月以來郡民甘藷競作會主催で甘藷多收競作會を開催し來り地に付き指導獎勵を實施中のところ此の程終了成績決定したので二十三日午前十時より郡會議室に於て山田郡守外關係者自係名出席して入賞者二十一名に對する褒賞授與式を擧行したが右競作會は郡下一円を範圍として出品點數六十三點、審査面積一千二百甲に及び最優秀成績は長興庄鄭阿春君の單位面積一甲歩で收量九万七千六百二斤であつた

南投

▲診療所開業披露 臺中州南投郡中寮庄長崗觀察に於て此度貸山診療所を開業した張秋長醫師は二十六日午後四時より同診療所に於て地方官民有志多數を招待し開業披露宴を催すと

新營

▲農學卒業式 新營郡六街庄組合立新營農業專修學校卒業式は去る二十二日午前十時より八反田庶務課長、有馬郡學、各街庄長、來賓多數臨席の下に擧行、引續き新營郡農村青年講習所第四回修了式があつた

▲理蔗組合總會 新營郡理蔗共榮組合通常總會は二十五日午後一時より公會堂にて開催、前年度收支決算、本年度收支豫算並に役員任期滿了改選其他を附議し閉會後は懇親會を開催する

▲新營公修業式 新營郡新營公學校では二十四日午前九時より同校講堂に於て來賓並に兒童入場して修業式を擧行した

▲國民塾發表會 新營郡新營街國民新營分會では二十六日午後一時半より新營公學校講堂に於て第二回卓球選手權大會並第五回國民塾學藝會を開催する、當日は日曜日で參觀者頗る多いものと豫想されてゐる

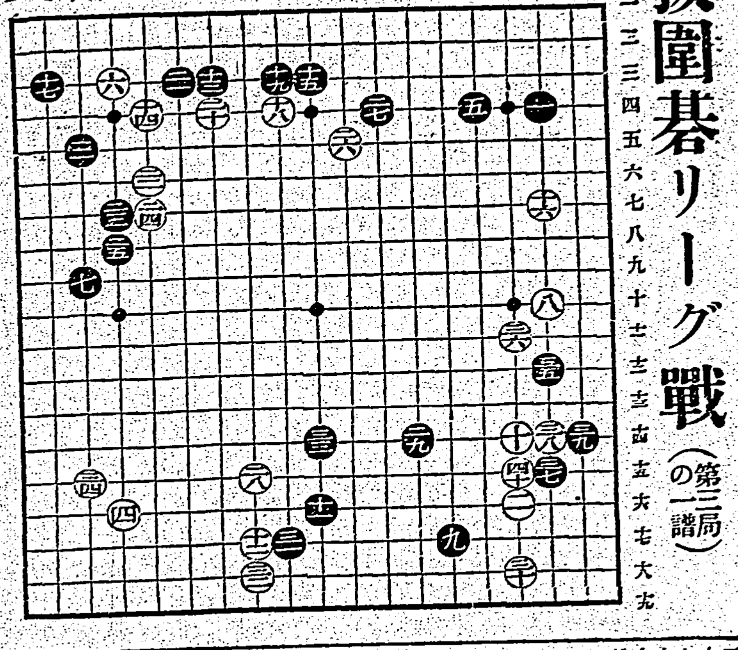
能高

▲料理屋飲食店組合總會 臺中州能高郡料理屋飲食店第三回定期總會は去る二十一日午後四時より埔里保甲聯合會館にて開催、警察課長より日黑行政主任臨席、來賓稻公醫、組合員二十二名中二十七名出席、稻原組合長より事業報告及會計報告ありて異議なく承認、役員選擧は臨席官の指名にて全部再任と決定、日黑行政主任の訓示あつて午後六時終了引續き料亭喜樂にて懇親會を開催盛會であつた

選拔圍碁リーグ戰 (第三局の一譜)

本社主催

二段 先 岡谷 彰
初段 互先 松林茂比古


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●一は四 ●三れ五 ●五ほ四 ●七れ九 ●九へ一七 ●一一ぬ一六 ●一三わ三 ●一五ぬ三 ●一七そ三 ●一九る三 ●二一か三 ●二三た七 ●二五た八 ●二七ち四 ●二九と一四 ●三一る一七 ●三三ぬ一四 ●三五は一二 ●三七は一五 ●三九ろ一四

○二に一六 ○四た一六 ○六た三 ○八は一〇 ○一〇に一四 ○一二を一七 ○一四と四 ○一六は七 ○一八る四 ○二〇わ四 ○二二よ六 ○二四と七 ○二六り五 ○二八を一五 ○三〇に一八 ○三二を一八 ○三四れ一五 ○三六に一四 ○三八は一一 ○四〇に一五

觀戰記 稻澤克忠

本局對戰に於ける最も興味ある一戰は松林、岡谷兩君の一局である事は衆目の一致する處であらう。兩君共本島出身の專門棋士である事と二十四年前、前者は基隆に後者は臺中州埔里に各々呱々の聲を上げ幼より圍碁に親み十歲既に九級位の實力を有して居つたこと、當時兩君とも未來の名人を夢見て斯道の研究に餘念のなかつた事、此の燃ゆる如き慾望は遂に十年前斯道研究の目的を以て東都に笈を負つたのであつた、松林君は日本棋院に岡谷君は棋正社に……爾來十年の星霜は夢の間に去つたのであつた此の間にかける兩君の研究は想像するに餘りあるもので敢て茲に吹々を要しない、松林君は現在日本棋院乙組棋士として東都に活躍しつつある事は既に知らるる如く又岡谷君は二年前歸臺し斯道の爲め貢獻せられつつある事も餘りに著名である、この因緣のある兩君の對局こそは恐らく兩君を知る者の等しく期待する處であつたらうと考へる、永年本島棋界における話題の中心は此の兩君が何れが優れるやにかかつて居つたのである、然しその機會は容易に得られなかつたのであつた然るに今回家事の都合で一時歸臺した松林君を加へ愈々本社今回の催しに於て兩君が盤に向ふ事になつた事は本島棋界の爲め洵に喜びに堪へない從つて兩君自身としても對局に際してはその感慨も一層深きものあるを推察する事が出來る。兩君の紹介は此位にして愈々觀戰に移る事にする。三月二日午後二時より第一回手合せに於て兩君は互先にて(抽籤の結果岡谷君黑番)試合は開始せられたのであつた一方には鷲頭老と矢野二段との對局もあり此の兩局の熱戰振りには觀戰者一同文字通り手に汗を握り默々としていとも熱心に觀戰して居つた事は洵にゆかしい極みであつた午後二時に開始されて午後九時半に終つたに徵しても近來にない熱戰であつた事は頷れる段而譜に就て……

黑一に對し白二を六なれば黑は五に締るか「にノ十七」と右下隅に所れる處であらう、三、五の布石に出ら謂秀策流一、三、五の布石に出られる處であらう、以下十一迄は先づ此位のものであらうが十一を「ぬノ十七」との比較は如何。白十二と尖く肉薄して來た處上突張する局面は現出して來たのであつた處で黑十三が難しい岡谷君は例に依て默々として一箇處か一呼吸さへ吐かず盤を凝視して着想を練つて居られた十數分經つて漸く十三は譜の如く投下された、十四、十五も豫定の行動、此の處は十三を打つ時からの用意であつたらう白十六は無造作に投下された白十六の一間飛びの詰めは此の際に於ける最も重要なる處で「とノ三」の打込みを含んで居る事と一面には十六を省けば黑より「はノ八」と拆かれる事は目に見えて居る黑十七の走りは如何時期尙早の感がある「れの十四」と左下隅に掛る筋は……黑十七に際し松林君今度は沈思默考益々棋院に於ける大手合に於ての對局振りも斯くやと思はせるものがあつた流石に急所に至ると種々なる角度から檢討するらしい、十八以下二十一迄はいとも簡單に……白二十二が又々むづかしい、松林君緊張の氣を顏面に表はし盤面を凝視し觀戰者をして何處に投下されるやと待つ間の遲し漸く譜の如く二十二以下二十六迄を運び上邊は大體一段落と云ふ形白は十八、二十を至極輕くあつかいその輕妙振りは一寸眞似の出來ない藝當であるつまり左邊は黑二十三二十五上邊は二十七となつて黑に確定したる實利を與へ已れは只六、十四の二子をして打ち易くしたに過ぎず此の邊は將來に對する見透しが十分洞察出來なければ斯く運ぶ事は困難な處である、二十六、二十八と飛ぶ邊りは實に餘裕綽々たるものがある黑二十九一寸以外に思はれる着想であるがつくづく檢討すると相當の理由が發されて居る此局勢に於て大觀するに中央は薄い樣であるが何となく白模樣が應然として居るこれを今にして策を施さなければ白は中央經營に拍車をかける事火を見るより明かであるそれは「ちノ五」を利かし黑「とノ四」とでも應ければ「とノ十五」位に黑「ちノ十七」と云ふ順序で……中央に對し黑は手を染むる事が困難になる斯樣なる觀點より二十九飛び白模樣を消しつつ九、十一黑を整備し努を三十五の打込みを狙つたのであらう、白三十、以下三十四迄の結果に於て白は三十、三十二、三十四と頗る實利に黑は二十九、三十一、三十三と稍稍整備された姿となつたがまた何となく薄い處に不滿がある、黑三十五の打込み如何二十九の意志を繼承した事勿論であらうが……黑三十五と打込み愈上戰鬪は開始された以下四〇迄は絕對の處であらう此の打込んだ黑が如何になるかその運命は次譜にて……

柳生旅日記 (165)

小金井蘆州演
若槻六郎繪

御前問答

澤庵和尙は家光公に向ひ何も言葉を設けて

「譬へて申さば天地は一つの箱の如きもので、下の揚蓋は地にして廻り之を陰といたし、上の口は天にして廻り動くを陽となす。天地の間に從つて春夏秋冬の四季となる。即ち箱で、季節自在、此中へ茶を入れまする、茶箱となる、藥を入れますれば藥の品となる、各々を入れますれば各の品となる、各箱に閉しまして万物此土に生じまする。此の此邊でござる。日はこの箱を廻り出しまする處ではない、日に連り廻りまするにつれて、その入れまする所の品を現はしまする。天地の物を育てまするも同じ理屈で、春は暖かにして夏は暑く、秋は涼しく冬は寒く又春に廻り夏に變じ、秋日の廻りまするやうなものでござる。天は雨露霜雪また四季を與へ、万物已れが持質を現はしまする。譬へば梨を植ましては梨となる筈がなく、梅を植ゑて梅となることかない。己れの業を覗いで柿は柿となり、桃は桃となる。万物皆已れが業を覗いで成長いたします。佛法では業を引くを引業と申し、儒道では万物流轉の變化である。天が作り出したもの、自然ぢやと申しまするが、自然が與ならば此が與となり、梨が柿を生じさうなもの、然るに梨は梨に定つてをりまする、決して一自然ではございません。又何事も天の爲す業ぢやと申せば何も人が強いて天下の政道を爭らせるに及びません、何となれば幸ひも災も天にあるものでございまするから、人間がいくら骨を折つても迚も天下は治まりません、佛法では因緣因果と之を申しまする。物は種を蒔かずして生えるものではない、種を下しまするを因と云ひ生じて實るを果と申しまする、譬へば人が罪みをなす、人自ら罪みをなす、何事も天だと申しますれば罪みの性は天にあつて人に與へまする、然らば天の與へられた人を罰しまする、人を罰するは天理に背いてゐると云はなければなりません、此邊篤とお考へ直しを遊ばしまするやうに……」

三代將軍何とも仰しやる事が出來ないからウームと唸つていらつしやる。傍らで聞いてをりました大久保彥左衞門、大口開いてカラ〳〵と笑ひ

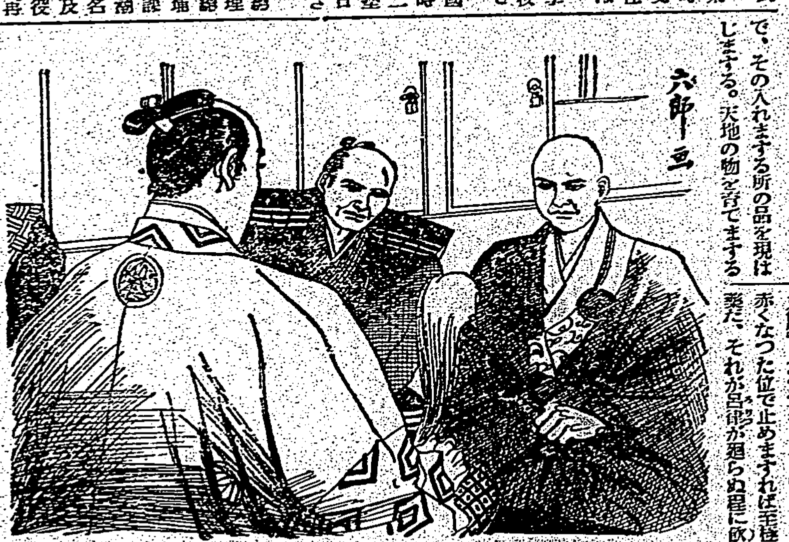
「イヤ禪師、成程どうも佛法は面白いものでござる。如何さま是は禪師の申す通り。物は因緣因果、此の道理は決して離れ難いものだ、君は何事も天なり天なりと仰せられるが、イヤ是は天ではない、因緣因果、所謂蒔かぬ種は生えん、どうも禪師のお言葉誠に面白い」

とあつて殊に澤庵の肩を持ちますから、家光公も苦々しい顏を遊ばし、この頑固め相變らず意地の惡い奴だと思ひながら其日はそれで濟みましたが、是が澤庵の御前問答と云つて名高いお話でございます。

然るに前申上げた本多上野介正純といふ人は、なか〳〵漢字をよくいたしますところから、兎角唐土の事を慕ひ、動ともすれば唐土の事を引張り出して理屈を並べまする。凡て物事はあまり一方に片寄つてはいけません、酒を飲んでも微醉と云つてホンノリ眼の緣が赤くなつた位で止めますれば至極藥だ、それが呂律が廻らぬ程に飲むと害をします。學問もやはりそれで、漢字にのみ凝つた人は自然唐人かりたがり、洋字に凝つた人は何故俺の目の球は碧くならないか知らと語らない事を氣にするやうなもので、菅相承道眞公が、和魂漢才といふことを仰せられたが、是は誠に名言でございます。澤庵禪師はどうもこの上野介が日本に生れながら他國の風俗を慕ふといふのは怪しからん事だと日頃思つていらつしやる。一日殿中でバッタリと上野介に出逢つた時に、四方八方の話の末禪師が

「さて上野介殿、貴公は大分唐臭を好まれるといふが、何で左樣に唐土の事を慕はれるのだ」

とお訊ねになりました。



惡化する 春の鼻病は この新療法で

顏の眞中にある鼻を臺なしにしては一大事

鼻がどの位大切な働きをしてゐるかはよく御存知の事と思ひます。この頃記憶力が惡くなつたとか、毎日頭が痛むとか又はどうも根氣がつゞかぬとか云ふ樣な方は、十中の八九まで鼻が病氣であると云ふ事に氣付いて下さい。日本人位鼻を粗末にする國民は少ないと云ふ事です。鼻が惡いと傳染病に罹り易いとか咽や耳にまで色々の支障を引起す事は勿論でありますが、病氣のたちによつては鼻の形まで惡くします。ですから文明人程子供時代から鼻を非常に大切にします。

惡化すると腦まで侵す 子供時代の鼻病に注意せよ

少年時代や青年時代の腦は非常に敏感で頭を良くするのも惡くするのも僅かの注意で大變の相違が起ります。鼻病は多くの場合に腦神經を惑亂させ、色々の故障を頭に起すものであります。大いに將來あるこの大切な少青年時代の方々が、なに鼻病位などと無關心である事は大禁物です。是非とも鼻を健康の上にも健康にして腦に及ぼす惡影響を防ぎ毎日朗かな氣分で充分勉强して欲しいものです。

氣候の變り目に惡化す 直ちに御手當下さい

寒さも去り一日〳〵と暖くなる時候の變目には病源菌は盛んに活躍を始め一時潛伏してゐた鼻病が再發するとか或は一寸した風邪が原因で鼻カタルを起し段々惡化して取返しのつかぬ慢性鼻病になる。由來鼻と腦とは薄い膜一枚で隣り合つてゐますから鼻病に罹ると頭痛不眠に惱み鼻詰り、鼻乾きさては惡臭を放つ腐つた膿汁が鼻腔內奧深く溜るなど手當が惡いと中耳炎や腦膜炎等とりかへしのつかぬ惡病を併發する事が往々あると云ふ事であります。この恐ろしい病魔活躍期をどなたも注意すべきだと思ひます。

家庭で手輕に出來るピノサン療法

鼻病は輕いと思ふてゐても毎日頭痛を感じたり鼻が詰る惡臭のある鼻汁が出る物の香がわからぬ根氣なく倦怠を覺ゆると云ふ樣な症狀であればもう立派な相當重い惡性鼻病になつてゐます。鼻腔內は複雜な構造でいかはしい素人療法では中々思ふ樣に治療效果を得られないものである事は鼻病でお惱みの方はよく御存知のはずですが費用や時間の關係で徹底的の手當をなさらず惡化させて居る方も澤山ある現狀ですが本家發表の外用ピノサン療法は大人も子供も痛い思ひもせず出來しかも鼻腔內奧まつた鼻病に對して殺菌、消炎、排膿の働をなし代謝作用を旺盛にして鼻病快復が早いので實驗者から好評を得てゐる今賣出しの家庭療法であります。

一風變つた粉藥 獨特の滲透作用

外用ピノサンは一風變つた粉藥で獨特の新案吸藥器で極めて少量の藥を一日に一回づつ朝でも夜分でも都合のよい時に鼻腔內に輕く吸ひこむのです。するとあの複雜な構造の鼻腔で中々思ふ樣に手當のやり難い病源の奧まで藥が强烈な滲透作用をして、人にきらはれる惡臭ある膿までいためる不愉快な鼻症などには實に氣分よく效果を發揮します。青少年時代の鋭敏な腦は鼻病によつて大切な記憶力や判斷力を遲延させあたら秀才も落伍者として一生を不愉快に送つた悲慘の實例も少くありません、今や青少年に取つては受驗期、就職期であります。この際憂鬱な鼻病は出來るだけ早く征服して勉强に仕事に元氣溌溂として奮鬪して戴きたいものです。

論より實驗主義 先づ說明書を

鼻が惡くてずい分お困りの方がある事でせう。本家ではそういふ方々に正確な治療にお役立てする爲に御來店の方には試藥を進呈し、又遠方の方には外用ピノサンが如何に效果があるか、又從來の治療法とは何處が違つてゐるか等の鼻病に關する詳しい說明書を無代で差上げますからお申越下さい。

隔離病良藥外用ピノサンの普及のため藥價は大衆的に廉價に奉仕してあり直接郵送注文の際は振替東京二〇二番又は小爲替で送金下さい代金引換郵便で送れとお申越しの方には代金引換便で送料は本家負擔いたします。

外用ピノサン藥價十日量二圓三十日量五圓六十日量(徳用)九圓(含新案吸藥器代送料)

ピノサンで治る鼻

製藥總本家 おもだか 合資會社 小判屋 東京市淺草區淺草三丁目 電話淺草三五二一番 振替東京二〇二番

大阪出張所 大阪市東區南久寶寺町二丁目 小判屋 振替大阪一八〇一九番

大阪代理店 高橋盛大堂 丹平商會 小林大藥房 資生堂藥局 [illegible]

事務家もよろこんでピノサン療法中

兒童が頭を並べて勝計實驗中

子供も婦人もこんなに簡單に手當が出來る

永年の惡性鼻病を手當してゐるところ

藥用
クラブ乳液
ホルモンとアルモンドの力で
いつも健康で美しい皮膚に
家庭 ホ 美容に
ホルモンとアルモンドの營力作用で皮膚の內部から健康が強化されます。化粧下に、お化粧後に、ハンドローションに、アレ止めに
家庭 ヒ 衞生に
クラブ乳液の……とは皮膚發生上の電藥となりました。それは强力な殺菌作用で、カミソリまけを防ぐから、ひげそり後に、シモヤケ、ヒビ、アカギレに最適です
クラブ乳液
乙—56